

### ★電子ディスプレイ研究会 (EID)

専門委員長 服部励治 副委員長 志賀智一・小南裕子  
幹事 伊達宗和・山口雅浩  
幹事補佐 増田善友・山口留美子・山口 一・藤田悦昌・  
新田博幸・小澤史朗・中田 充

日時 7月12日(木) 10:00~17:00

会場 機械振興会館地下3階研修1号室(港区芝公園3-5-8. 東京メトロ日比谷線:神谷町駅下車徒歩10分, JR:浜松町駅下車徒歩20分, 都営地下鉄三田線:御成門駅・大江戸線:赤羽橋駅下車徒歩10分. [http://www.jcmanet.or.jp/gaiyo/map\\_kaikan.htm](http://www.jcmanet.or.jp/gaiyo/map_kaikan.htm) TEL [03] 3434-8211)

#### 議題 SID '12 報告会

- Active-Matrix Devices 齊藤 徹 (パソニック)
- Novel Displays 山口留美子 (秋田大)
- Touch 芳賀浩史 (NLT テクノロジー)
- Display Systems・Applied Vision  
カラントラル カリル (Global Optical Solutions)

#### 午後

- 全体の概要 飯村靖文 (東京農工大)
- Liquid Crystal Technologies 石谷哲二 (半導体エネルギー研)
- OLED 山江和幸 (パソニック)
- Emissive displays 本山 靖 (NHK)
- Projection Displays 佐々木 隆 (東芝)
- 3D 伊藤 剛 (東芝)
- Lighting 三上明義 (金沢工大)
- Flexible Displays 木村宗弘 (長岡技科大)

◆映像情報メディア学会; 情報ディスプレイ研究会連催, SID 日本支部, 照明学会; 固体光源分科会共催

### ★環境電磁工学研究会 (EMCJ)

専門委員長 桑原伸夫 副委員長 多氣昌生  
幹事 王 建青・内海邦昭 幹事補佐 平井義人・青柳貴洋

日時 7月19日(木) 13:00~17:40

会場 機械振興会館地下3階2号室

#### 議題 若手研究者発表会

- STP ケーブルの接地法とモード変換量の関係について平衡度を考慮した評価 ○延永達哉・豊田啓孝・五百旗頭健吾・古賀隆治(岡山大)・渡辺哲史(岡山県工技センター)
- GPU を用いた FDTD 法による実環境ポインティングベクトル分布の高速3次元可視化 ○小関勇気・園田 潤(仙台高専)・金澤 靖(豊橋技科大)・佐藤源之(東北大)
- 電磁界エネルギーを用いた平板間共振の等価回路モデル化 ○西本太樹・浅井力矢・松嶋 徹・久門尚史・和田修己(京大)
- 電源グラウンドの共振を抑えるための最適な部品選定について ○丸山良明(NIS)・佐野宏靖(TIRI)・時川昌大(サリツ)
- 広帯域ハイブリッドを使用した6ポート回路の複素電磁界測定の適用 ○南部隆之・肖 鳳超・上 芳夫(電通大)
- 電子機器に接続された周辺機器の配置が電磁的情報漏えいを与える影響に関する検討 ○衣川昌宏・林 優一・

第一種研究会開催案内

水木敬明・曾根秀昭(東北大)

- 実測 S パラメータに基づく波形解析によるメタルケーブルのノイズ耐性評価 ○鈴木雄将・明星慶洋・岡 尚人・大橋英征(三菱電機)
- インバータ機器における伝導ノイズのコモンモード-ノーマルモード変換の評価 ○神蔵 護・村田雄一郎・白木康博・西沢昭則(三菱電機)
- 人体通信における送信電極構成の検討 ○鍵本圭吾・藤原拓也・安在大祐・王 建青(名工大)
- オープン・ショート法を利用した広い平板導体のインピーダンス測定法の検討 ○横道太志・稲葉 潤・下塩義文(熊本高専)・宮崎芳郎(矢崎総業)

◆IEEE EMC Society Japan Chapter, URSI-E 分科会 共催. IEEE EMC Society Sendai Chapter, エレクトロニクス実装学会; 電磁特性技術委員会協賛

☆EMCJ 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

7月20日(金) 機械振興会館[締切済] テーマ: 放電・実装, EMC, 一般

8月 休会

9月7日(金) 北大[7月16日(月)] テーマ: 生体, EMC, 一般

10月25日(木), 26日(金) 東北学院大多賀城キャンパス [8月13日(月)] テーマ: シミュレーション技術, EMC, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい. <http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

#### 【問合せ先】

青柳貴洋(東工大大学院社会理工学研究科人間行動システム専攻)  
〒152-8552 目黒区大岡山 2-12-1-W9-110  
TEL & FAX [03] 5734-2992  
E-mail: emcj@mail.ieice.org

### ★超伝導エレクトロニクス研究会 (SCE)

専門委員長 日高陸夫  
幹事 山田隆宏・丸山道隆 幹事補佐 赤池宏之

日時 7月19日(木) 10:20~14:50

会場 機械振興会館地下3階1号室

#### 議題 信号処理基盤技術及びその応用, 一般

- 断熱型 QFP 回路用直流駆動交流電源の設計と動作実証 ○向山隆志・山梨裕希・吉川信行(横浜国大)
- 信号伝搬時間の電源電圧依存性の制御による超伝導単一磁束量子回路の動作余裕度の改善 ○大坪樹生・山梨裕希・吉川信行(横浜国大)
- SFQ 回路を用いたビットスライス浮動小数点加算器 ○大桃由紀雄・成瀬遥平(京大)・鬼頭信貴(中京大)・高木直史(京大)
- SFQ 回路を用いた2ビット・ビットスライス半精度浮動小数点乗算器の設計 ○成瀬遥平(京大)・鬼頭信貴(中京大)・高木直史(京大)

午後(13:10~)

- 低電圧駆動 SFQ 回路における PTL 配線技術の検討 ○滝波拓海・伊藤将人・北山敦史・田中雅光・藤巻 朗(名大)
- 高温超伝導 SQUID を用いた小型サンプル振動型磁化率計と

- サンプル形状依存性 ○モハマド マワルディ サーリ・高木竜輝・堺 健司・紀和利彦(岡山大)・塚本 晃・安達成司・田辺圭一 (ISTEC-SRL)・神島明彦(日立)・塚田啓二(岡山大)
7. 磁束フィードバックを用いた高感度デジタルSQUIDにおける広ダイナミックレンジシステムの検討 ○津賀優斗・山梨裕希・吉川信行(横浜国大)
8. 単一磁束量子読み出し回路に基づく超伝導センサシステムのための信号多重化技術 ○青木一希・山梨裕希・吉川信行(横浜国大)

**【問合先】**

山田隆宏(産総研)  
TEL [029] 861-2859, FAX [029] 861-5530  
E-mail : yamada-takahiro@aist.go.jp

**★モバイルマルチメディア通信研究会 (MoMuC)**

専門委員長 横田英後 副委員長 井上真杉  
幹事 鶴岡行雄・榎原 茂  
幹事補佐 上村郷志・北形 元・小林基成

**★画像工学研究会 (IE)**

専門委員長 如澤裕尚 副委員長 藤井俊彰・井口和久  
幹事 内藤 整・久保田 彰 幹事補佐 浜本隆之・坂幸浩

日時 7月19日(木) 13:30~16:45  
20日(金) 10:00~15:00  
会場 筑波大学学生会館特別会議室(つくば市天王台1-1-1.  
[http://www.tsukuba.ac.jp/access/map\\_south.html](http://www.tsukuba.ac.jp/access/map_south.html) 萩川友宏)

議題 IPTV, 画像符号化, ストリーム技術, マルチメディアホームネットワーク, ウェアラブルコンピューティング, コンテンツネットワーク, モバイルマルチキャスト及び一般  
19日

- IE-1. マルチフレーム動き推定の高速化に関する一検討  
○蜂巣貴弘・長谷川まどか・加藤茂夫(宇都宮大)
- IE-2. マルチストリーミング技術を用いたリアルタイム多視点裸眼立体映像の作成 ○追永侑平・若原 徹(法政大)
- IE-3. 双方向動き補償を利用した動画像信号の補間フレーム作成とその画質改善に関する検討 ○星 勝・長谷川まどか・加藤茂夫(宇都宮大)
- IE-4. SURF 特徴量の粗量子化に基づく類似ビデオの検索手法  
○村林 昇, 吉田健一(筑波大)
- IE-5. サッカー自由視点映像の生成を目的としたオブジェクト追跡 ○三功浩嗣・内藤 整(KDDI研)
- IE-6. 情報源拡大に基づく乗算型2値算術符号の高速化に関する一検討 ○金原翔太・長谷川まどか・加藤茂夫(宇都宮大)

20日午前

- MoMuC-1. OFDMA Resource Allocation for Multicasting Video to Users with Heterogeneous Equipments  
○Daeyeon Kim・Takeo Fujii (Univ. of Electro-Comm.)・Kyesan Lee (KHU)
- MoMuC-2. GPS 情報と WLAN 信号情報を用いた位置証明方式  
○山口 正・佐藤 直(情報科学技術大)
- MoMuC-3. ユーザの活動状況が個々のネットワークトラフィックに与える影響 ○柿崎 歩・上岡英史(芝浦工大)

20日午後(12:30~)

4. [招待講演] リアルタイムサービス技術と Web ブラウザ技術の融合と標準化 ○鈴木良宏(D3コミュニケーションズ)・小柏伸夫(共愛学園前橋国際大)
5. 色情報を用いた類似画像の検索技術に関する研究  
○範 雋偉(エヌ・ティ・ティ・アイ・ティ)・西原 功・中野慎夫(富山県立大)
6. Utilizing Users' Watching Sequences and TV-programs' Metadata for Personalized TV-program Recommendation  
Dinh Quoc Hung・Pao Sriprasertsuk・Kenji Fukuda (Waseda Univ./WOWOW)
7. 平均値座標に基づいた適応インフラ予測方式  
望月慎太・松田一朗・深井寛修・伊東 晋(東京理科大)・河村 圭・内藤 整(KDDI研)

◆情報処理学会; オーディオビジュアル複合情報処理研究会, 映像情報メディア学会; コンシューマエレクトロニクス研究会/メディア工学研究会連催

☆MoMuC 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

9月27日(木), 28日(金) 高松市[未定] テーマ: モバイル/放送融合技術・システム及びアプリケーション, モバイルコンテンツ配信, P2P/アドホックネットワーク, 及びこれらの品質, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

**【問合先】**

鶴岡行雄 (NTT)  
E-mail : tsuruoka.yukio@lab.ntt.co.jp  
榎原 茂 (奈良先端大)  
E-mail : shigeru@is.aist-nara.ac.jp

☆IE 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

8月27日(月), 28日(火) 山口大吉田キャンパス[締切済]  
テーマ: マルチメディア通信/システム, ライフログ活用技術, IP 放送/映像伝送, メディアセキュリティ, 一般

**【問合先】**

内藤 整 (KDDI研)  
E-mail : ie-kanji2011@mail.ieice.org

**★磁気記録・情報ストレージ研究会 (MR)**

専門委員長 杉田龍二  
幹事 稲葉信幸・小出大一 幹事補佐 白鳥聡志

日時 7月19日(木) 13:00~17:20  
20日(金) 9:00~11:30  
会場 茨城大学日立キャンパス E5棟 8階イノベーションスペース(日立市中成沢町4-12-1. JR常磐線:日立駅もしくは常陸多賀駅よりバスで約20分。「茨大前」下車。 <http://www.eng.ibaraki.ac.jp/generalinfo/campus/index.html> TEL [0294] 38-5120 杉田龍二)

議題 記録媒体, 一般

19日

- MR-1. [チュートリアル招待講演] 相変化メモリの原理と将来性 ○保坂純男・尹 友(群馬大)
- MR-2. [招待講演] 高分子ブロック共重合体の Directed Self-Assembly による超高密度パターン形成 ○吉田博史・多田靖彦(日立)・Ricardo Ruiz (HGST)

MR-3. マスター媒体のパターン形状がビット転写特性に及ぼす影響  
○東條隆介・小野瀬 勝・川崎龍太・田中康貴・川田裕介・小峰啓史・杉田龍二(茨城大)

MR-4. [チュートリアル招待講演] Flash メモリ: その動作原理と最新開発動向  
西山 彰(東芝)

MR-5. 次世代メディアの耐食性に関する検討(1)―予備浸漬処理による磁気ディスクの耐食性向上―  
○馬淵勝美・天羽美奈(日立)・ブルーノ マシヨン・チン ダイ(HGST)

MR-6. 次世代メディアの耐食性に関する検討(2)―耐食性機能を末端官能基に有する潤滑剤の合成とその性質―  
○天羽美奈・馬淵勝美・吉田博史(日立)・Qing Dai・Bruno Marchon(HGST)

20 日

MR-1. スペーシングが磁気転写特性に及ぼす影響  
○大山哲広・小野瀬 勝・川崎龍太・小峰啓史・杉田龍二(茨城大)

MR-2. SPT ヘッドのトレーリングシールド形状がSTO 素子の発振特性に与える影響  
○橋本卓弥・朝香壮太・吉田和悦(工学院大)・金井 靖(新潟工科大)

MR-3. 加熱成膜による c 面配向 Co スパッタ薄膜の完全六方晶化  
○野沢直樹・斉藤 伸・日向慎太郎・高橋 研(東北大)

MR-4. [招待講演] 強磁性共鳴による Co 基礎グラニューラ型垂直磁気記録媒体のキャラクタリゼーション  
○日向慎太郎・斉藤 伸(東北大)・長谷川大二(早大)・高橋 研(東北大)

MR-5. リニアテープシステム用バリウムフェライト媒体の長期保存性能  
○栗橋悠一・清水 治・村田悠人・浅井雅彦・野口 仁(富士フィルム)

◆映像情報メディア学会; マルチメディアストレージ研究会連催. IEEE Magnetic. Soc. 日本支部共催

○19 日研究会終了後に懇親会を開催致します. 多数御参加下さい. 当日会場受付でお申し込み下さい.

日時: 7 月 19 日(木) 17:45~

場所: 茨城大学工学部(研究会会場と同じ建物です)

○最新情報は, MR 研究会ホームページを御覧下さい.

<http://www.ieice.or.jp/es/mr/jpn/index.html>

## ★環境電磁工学研究会 (EMCJ)

専門委員長 桑原伸夫 副委員長 多氣昌生

幹事 王 建青・内海邦昭 幹事補佐 平井義人・青柳貴洋

## ★機構デバイス研究会 (EMD)

専門委員長 長谷川 誠 副委員長 関川純哉・久我宣裕

幹事 服部康弘・阿部宜輝 幹事補佐 上野貴博

日時 7 月 20 日(金) 12:45~17:40

会場 機械振興会館地下 3 階 2 号室

議題 放電・実装, EMC, 一般

1. ハンマリング加振機構及び微摺動機構による電気接点の劣化現象―接触抵抗とそのモデル(23)―  
○和田真一・越田圭治・サインダー ノロブリン・益田直樹・久保田洋彰(TMC システム)・澤 孝一郎(日本工大)

2. タッピング・デバイスによる電気接点の劣化現象―タッピング・デバイスの試作(4)―  
○和田真一・越田圭治・サインダー ノロブリン・竹田弘毅・石塚大貴・柳 国男・久保田洋彰(TMC システム)・澤 孝一郎(日本工大)

3. 壁により移動範囲を制限される開離時アークの磁気吹き消し  
○小野 仁・関川純哉(静岡大)

4. 電磁圧接された試料板の電気抵抗測定  
○梶沢栄基・岡川啓悟・石橋正基・相沢友勝(都立産技高専)

5. 電磁圧接による導電接続用アルミニウム及び銅薄板の並列シーム溶接  
○相沢友勝・松澤和夫・岡川啓悟(都立産技高専)

6. 放射妨害波の GHz 超測定における Bore Sighting Method とその簡略化に関する検討  
○峯松育弥(KEC)・堀内達朗(ロランド)・北田浩志(村田製作所)・吉原 勝(リケン環境システム)・梶田幸央(北川工業)・中村哲也(東陽テクノ)・和田修己(京大)・二宮 寿(ロランド)

7. SO-DIMM 評価モデルを用いたキットモジュールレベルと放射電界強度レベルの相関性の検討  
○桑原伸夫(九工大)・遠矢弘和(アイキャスト)・村松秀則(VCCI)・森 健吾(オー・アイ・データ機器)・鳥先敏貴(NEC エンジニアリング)

8. 静電気放電電流のエネルギー特性解析―放電波形における振動現象の評価―  
○馬杉正男(立命館大)・平澤徳仁・秋山佳春(NTT)・村川一雄(NTT 東日本)

9. SAR Evaluation of Capsule Endoscope with Spatial Diversity Reception  
○Daisuke Anzai・Sho Aoyama・Masafumi Yamanaka・Jianqing Wang(Nagoya Inst. of Tech.)

10. [特別講演] 電波の生体影響試験用ばく露装置の研究  
王 建青(名工大)

◆IEEE EMC Society Japan Chapter, URSI-E 分科会 共催. IEEE EMC Society Sendai Chapter, エレクトロニクス実装学会; 電磁特性技術委員会協賛

☆EMCJ 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

8 月 休会

9 月 7 日(金) 北大 [7 月 16 日(月)] テーマ: 生体, EMC, 一般

10 月 25 日(木), 26 日(金) 東北学院大多賀城キャンパス [8 月 13 日(月)] テーマ: シミュレーション技術, EMC, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい.  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

青柳貴洋(東工大大学院社会理工学研究科人間行動システム専攻)

〒152-8552 目黒区大岡山 2-12-1-W9-110

TEL & FAX [03] 5734-2992

E-mail: emcj@mail.ieice.org

☆EMD 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

8 月 23 日(木), 24 日(金) 東北大通研 [締切済] テーマ: 光部品・電子デバイス実装技術・信頼性, 及び一般

9 月 休会

【問合せ先】

長谷川 誠(千歳科技大)

TEL & FAX [0123] 27-6059

E-mail: hasegawa@photon.chitose.ac.jp

関川純哉(静岡大)

TEL & FAX [053] 478-1618

E-mail: tjsekik@ipc.shizuoka.ac.jp

服部康弘(住友電装)

TEL [059] 382-8970, FAX [059] 382-8591



E-mail : yasuihiro-hattori@gate.sws.co.jp

◎EMD 研究会に関する最新の情報は、<http://www.ieice.org/es/emd/jpn/>を御参照下さい。

### ★安全性研究会 (SSS)

専門委員長 向殿政男 副委員長 平尾裕司  
幹事 木村昌臣・鈴木喜久 幹事補佐 佐藤吉信・高橋 聖

日時 7月26日(木) 13:00~17:00

会場 機械振興会館地下3階2号室

議題 産業安全を主として

1. 混合機・粉碎機を対象とした労働災害分析  
○濱島京子・梅崎重夫・板垣晴彦(労働安全衛生総研)
2. 機械安全と機能安全の連携を考慮したリスクの定量的評価手法の提案  
○梅崎重夫・清水尚憲・濱島京子(労働安全衛生総研)
3. 衛生リスクの見積りに用いるリスク要素の重み付け  
○大村宏之(FOOMA)・福田隆文(長岡技科大)
4. 機械と人の協働作業における安全制御—プレス機械への協働作業安全制御の適用—  
○畑 幸男・平尾裕司(長岡技科大)
5. サービスロボット安全規格ISO13482とロボット開発者からみた同規格への対応の課題—機能安全・制御安全を中心として—  
木村哲也(長岡技科大)
6. 逆ETA法によるFMEA, FTA, ETAの一本化の提案  
和田 浩(関西経営管理協会)

☆SSS研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

9月20日(木) 機械振興会館[7月15日(日)] テーマ:安心・安全の心理を主として

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

木村昌臣(芝浦工大工学部情報工学科)  
TEL & FAX [03] 5859-8507  
E-mail : masaomi@shibaura-it.ac.jp

### ★宇宙・航行エレクトロニクス研究会 (SANE)

専門委員長 小瀬木 滋 副委員長 浜 真一  
幹事 富木淳史・灘井章嗣 幹事補佐 平田和史

日時 7月27日(金) 13:00~17:15

会場 電子航法研究所(調布市深大寺東町7-42-23. JR中央線三鷹駅南口より、小田急バス仙川行または杏林大学病院行で、三鷹農協前下車南へ徒歩5分。もしくはJR吉祥寺駅公園口より、小田急バス調布駅北口行または武蔵境駅南口行で三鷹農協前下車。 <http://www.enri.go.jp/about/map.htm> TEL [0422] 41-3181 福島荘(介)

議題 航法・交通管制及び一般

1. 空港面交通管理手法の一提案  
○住谷美登里・青山久枝・マーク ブラウン・山田 泉(電子航法研)
2. 変分ベイズ法を用いた航空機の横方向経路逸脱量分布モデル推定法  
藤田雅人(電子航法研)
3. 準天頂衛星 LEX 信号の強度評価  
○谷島 潔・前田裕昭(LHTC)
4. [招待講演] 災害に強いネットワーク構築における無人航空

機の導入—無線リンクの検討— 滝沢賢一・○辻 宏之・鈴木幹夫・三浦 龍(NICT)  
5. 76 GHz 帯小電力ミリ波レーダシステムを用いた有人ヘリコプタの前方障害物探知試験  
○ニッ森俊一・河村暁子・米本成人(電子航法研)・小林啓二・奥野善則(JAXA)・桂 信生(北海道放送)

6. 気象用フェーズドアレイレーダの開発  
○牛尾知雄(阪大)・吉川栄一(JAXA)・水谷文彦・和田将一(東芝)

7. パッシブレーダにおけるドップラー周波数の変化を考慮した高速長時間積分方式  
○星野越寛・諏訪 啓・中村聖平・森田晋一・高橋龍平・若山俊夫(三菱電機)

8. 2スキャンを用いる HPRF レーダ高分解能測距法の加速度目標への適用  
○影目 聡・小幡 康・原 照幸(三菱電機)

◆IEEE AES Society Japan Chapter 共催

☆SANE 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

8月24日(金) 新潟大ときめいと[締切済] テーマ:環境計測及び一般

【問合せ先】

富木淳史(JAXA)  
TEL [050] 3362-6575  
E-mail : tomiki.atsushi@jaxa.jp  
灘井章嗣(NICT)  
TEL [042] 327-6496  
E-mail : nandai@nict.go.jp

### ★電子ディスプレイ研究会 (EID)

専門委員長 服部励治 副委員長 志賀智一・小南裕子  
幹事 伊達宗和・山口雅浩  
幹事補佐 増田善友・山口留美子・山口 一・藤田悦昌・新田博幸・小澤史朗・中田 充

期日 7月27日(金)

会場 機械振興会館地下3階1号室

議題 ディスプレー一般

◎開催プログラムはEID研究会のHP等で御確認下さい。

◆映像情報メディア学会; 情報ディスプレイ研究会連催。SID日本支部共催

——北海道支部における開催——

### ★情報通信マネジメント研究会 (ICM)

専門委員長 高野 誠 副委員長 阿多信吾・登内敏夫  
幹事 吉原貴仁・増田 健 幹事補佐 野村祐士

日時 7月12日(木) 10:30~17:20

13日(金) 9:30~12:10

会場 小樽市民会館1号集会室(小樽市花園5-3-1. JR北海道小樽駅から徒歩15分、あるいは駅前中央バス停から(2)(3)桜町、新光2丁目行き、(6)望洋台線マリンヒル行き乗車、市役所通りにて下車徒歩10分、あるいは駅前中央バス停から(24)山手中通線・入船経由乗車、市民会館前下車目筋、あるいは中央通りバス停(北陸銀行前)から(4)山手線乗車、市民会館通りにて下車徒歩3分。 <http://www.otarushiminkaikan.jp/>

shimin/access.html)

議題 管理機能, 理論・運用方法論, 及び一般

12日午前

1. [奨励講演] EMS 開発への TMF SID 適用に関する一考察  
○西尾 学・藤原正勝 (NTT)
2. [特別講演] 13th IEEE/IFIP Network Operations and Management Symposium (NOMS 2012) 参加報告  
菊池慎司 (富士通研)
3. [特別講演] TMF マネジメントワールド 2012 報告  
○蔭 海鷹・北井 敦 (NTT コムウェア)・中里彦俊・藤原正勝 (NTT)

12日午後

4. [特別講演] アカデミアにおける情報通信マネジメント研究の実情  
阿多信吾 (阪市大)
5. [特別講演] ネットワーク・システム運用管理技術の動向  
横 一光 (アイフォース)
6. [招待講演] バックボーンオペレーション現場で直面している課題とその取り組み  
○益子直樹・村中清弘 (NTT コミュニケーションズ)
7. [招待講演] ネットワーク・システム運用管理の実際  
高橋 真 (ソフトバンクモバイル)
8. [招待講演] ISP のネットワークオペレーターは普段何をやっているのか  
川村聖一 (NEC ビジネス)
9. [招待講演] Cisco Validated Design—CVD の御紹介とその活用事例—  
土屋師子生 (システムズ)
10. [パネルディスカッション] 運用管理に関する研究開発への期待と課題

13日

1. 広域分散オペレーションサポートシステムの実用化  
竹内康裕 (ドコモテクノロジ)・○香川康介・田村宏直・古谷雅典・高橋和秀 (NTT ドコモ)
2. OSS を構成する仮想マシンの最適配置手法の提案  
○中里彦俊・清水雅史・藤原正勝 (NTT)
3. 分散データ駆動型アーキテクチャを用いたサービス監視用 OSS の実装と評価  
○村松宏基・青山晋也・藤部秀樹・中村 修・高橋和秀 (NTT ドコモ)
4. 既存のシステム上にユーザの知識をオーバーレイ表示する画像認識に基づいたアノテーション技術  
○川端祐人・増田 健・高橋郁也 (NTT)
5. Wi-Fi を利用した 3G 不感エリアにおける救急通信システム実証  
○松本賀久 (総研大)・澤田 努 (高知医療センター)・曾根原 登 (NII)・川内敦文 (高知県)・畠山 豊 (高知大)・倉本 秋 (高知医療再生機構)・奥村誠二 (CTC)
6. 災害によるエリア輻輳の輻輳制御に関する一検討  
○遠藤大己・高橋謙輔・堀内浩一・堀米英明 (NTT)

【問合せ先】

ICM 研究会幹事

E-mail: icm-kanji@mail.ieice.org

◎http://www.ieice.org/icm/jpn/

## ★応用音響研究会 (EA)

専門委員長 小野一穂 副委員長 三好正人・岩谷幸雄

幹事 大谷 真・戸上真人 幹事補佐 水町光徳

日時 7月19日(木) 13:30~17:10

20日(金) 10:00~12:20

会場 北海道医療大学札幌サテライトキャンパス (札幌市中央区北4条西5丁目アステイ 45 12F. JR 札幌駅南口出口より徒歩5分または地下鉄さっぽろ駅より徒歩3分. <http://www.hoku-iryu-u.ac.jp/~satellit/access.html> TEL [011] 778-9031 榊原健一)

議題 応用 (電気) 音響, 音楽音響, 聴覚, 一般

19日

1. 周期信号の群遅延の安定な表現について  
○河原英紀 (和歌山大)・森勢将雅 (立命館大)・西村竜一・入野俊夫 (和歌山大)
2. 立体的に配置したスピーカによる音の包み込まれ感  
○大出訓史・澤谷郁子・小野一穂 (NHK)・小澤賢司 (山梨大)
3. 長期の発話流暢性促進の訓練を受けた吃音児の音声の変化  
○藤井哲之進 (北大)・豊村 暁 (東京電機大)
4. 触覚フィードバックによる音声ピッチ制御と固有感覚フィードバックに及ぼす影響  
○坂尻正次・三好茂樹 (筑波技大)・中邑賢龍・福島 智・伊福部 達 (東大)
5. 日本伝統歌唱における“あたり”の生理的・音響的分析と歌声合成への応用  
○齋藤 毅 (金沢大)・榊原健一 (北海道医療大)
6. ピアノアクション機構のモデル化に関する検討  
○西口磯春・佐々木正孝 (神奈川工科大)

20日

1. ソニフィケーション・ツールとしての SuperCollider  
○森本洋太 (パルミガム大)・青木直史 (北大)
2. 制作を目的とした環境音合成システムの構築  
○山田祐雅・恩田大河・小坂直敏 (東京電機大)
3. マルチビーム SSB 合成方式による超指向性パラメトリックスピーカに関する研究  
○山上晃平・山本 強・土橋宜典 (北大)
4. マイクロフォンアレイに基づく雑音除去による人間共生ロボットの EMIEW2 の頑健な音声認識  
○住吉貴志・戸上真人・大淵康成 (日立)

◆日本音響学会; 電気音響研究会, 聴覚研究会, 音楽音響研究会 共催

◎19日研究会終了後に懇親会を開催しますので, 御参加下さい。

☆EA 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

8月1日(水), 2日(木) 東北学院大 [締切済] テーマ: 音響信号処理, 聴覚, 一般

9月 休会

10月27日(土), 28日(日) 牛岳温泉リゾート (富山) [未定] テーマ: 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

戸上真人 (日立中研)

TEL [042] 323-1111, FAX [042] 327-7823

E-mail: masahito.togami.fe@hitachi.com

## ★情報セキュリティ研究会 (ISEC)

専門委員長 松本 勉 副委員長 田中俊昭・櫻井幸一  
幹事 四方順司・伊豆哲也 幹事補佐 岩田 哲

## ★技術と社会・倫理研究会 (SITE)

専門委員長 中西通雄 副委員長 吉開範章・岡田仁志  
幹事 鈴木一弘・杉山典正 幹事補佐 山肩大祐・宮田純子

## ★情報通信システムセキュリティ研究会 (ICSS)

専門委員長 森井昌克 副委員長 菊池浩明・盛合志帆  
幹事 井上大介・西出隆志 幹事補佐 白石善明

## ★マルチメディア情報ハイディング・エンリッチメント研究会(EMM)

専門委員長 馬場口 登 副委員長 西村 明・新見道治  
幹事 青木直史・日置尋久 幹事補佐 鶴木祐史・川村正樹

日時 7月19日(木) 10:30~17:30  
20日(金) 9:00~17:05

会場 北海道工業大学2号館(札幌市手稲区前田7条15丁目4-1)  
1. アクセス <http://www.hit.ac.jp/access/index.html> キャンパスマップ <http://www.hit.ac.jp/info/facility/facilitymap/pdf/2-3.pdf> TEL [011] 688-2293 本郷節之

議題 セキュリティ, 一般

19日午前 会場A: EMM (10:30~11:45)

EMM-1. BPCS ステガノグラフィ法における複雑度分布を用いた複雑領域判定の閾値の再設定 ○原田翔平・姜 錫・坂本雄児 (北大)

EMM-2. Hybrid Additive-Multiplicative Watermarking for General Embedding Domains ○Seigo Ikeda・Maki Yoshida・Toru Fujiwara (Osaka Univ.)

EMM-3. On Information Hiding Technologies Based on Complete Complementary Codes

○Tetsuya Kojima (Tokyo Natl. Coll. Tech.)・Ryusuke Mayuzumi (Univ. Electro-Comm.)・Naoki Ohtani (NHK Media Tech.)

19日午後 会場A: EMM (13:05~14:20)

EMM-4. ビタセルブロックの特徴量と連結成分の位置を利用した2値画像への情報埋め込み手法 ○岩永宇央・日置尋久 (京大)

EMM-5. 画像修復を行う電子透かしモデルの性能評価—二次エイジング模型による画像修復— ○川村正樹 (山口大)・上江潤達也 (奈良女子大)・岡田真人 (東大)

EMM-6. 動画用電子透かしリアルタイム埋め込みFPGAの設計  
○片山 淳・山本 奏・安藤慎吾・筒口 拳・谷口行信 (NTT)

会場A: EMM (14:35~16:15)

EMM-7. 狭帯域成分の時間軸スクランブルによるコピー妨害雑音のハイディング技術—ゲンコーダ Mark for COPY PROTECT—  
○茂出木敏雄・宮崎慎一 (大日本印刷)・関口 剛・小須田祐二 (DNP 映像センター)

EMM-8. Webサイトの視覚的特性可視化システムの評価  
○梶山朋子 (青学大)・越前 功 (NII)

EMM-9. 顔画像に対するプライバシー保護処理の有効性の定量的評価  
中島悠太 (奈良先端大)・池野知顕・馬場口 登 (阪大)

EMM-10. 情報ハイディングによる価値創造の可能性

青木直史 (北大)

19日午後 会場B: ICSS (13:05~14:20)

ICSS-11. ネットワーク上のサイバーセキュリティ情報発見手法に関する検討 ○高橋健志 (NICT)・門林雄基 (奈良先端大)

ICSS-12. テイントタグを用いた解析対象コードの識別方法  
○川古谷裕平・岩村 誠・針生剛男 (NTT)

ICSS-13. モバイル通信における証明書管理ノード方式の効率の良い証明書収集  
○奥坂宜士・長瀬智行 (弘前大)

会場B: ICSS (14:35~16:15)

ICSS-14. TSPを用いたアドホックネットワークのグルーピング手法の提案 ○李 小驥 (大連理工大)・長瀬智行 (弘前大)

ICSS-15. 統計値を用いた高速なデータベース連携プライバシー保護協調フィルタリングの提案  
○中村 徹・清本晋作・渡辺 龍・三宅 優 (KDDI 研)

ICSS-16. プログラムコードの擬似分散による不正制御フローの検知  
○塩治榮太郎・川古谷裕平・岩村 誠・針生剛男 (NTT)

ICSS-17. 利用方法に応じたリスクの可視化と適切なセキュリティ対策実施のためのアーキテクチャのグランドデザイン

○松尾真一郎・金岡 晃・高橋健志・三輪信介・藁輪 正 (NICT)

会場C (階段教室) (16:30~17:30)

共通-18. [招待講演] 色覚の多様性とコミュニケーションへの応用 浅田一憲

20日午前 会場A: ISEC (9:00~10:15)

ISEC-1. 品質工学の手法を用いたキーストロークによる本人認証  
○大坂一司・矢野耕也 (日大)

ISEC-2. 生体認証における「なりすまし攻撃」の検知  
○松濤智明・鎌倉 健 (富士通研)

ISEC-3. ID ベース系暗号における複数ドメイン・エンティティの相互運用性課題整理  
○金岡 晃・岡本栄司 (筑波大)

会場A: ISEC (10:30~12:10)

ISEC-4. 三角行列表示を用いない効率的なRainbow型電子署名方式  
○安田貴徳 (九州先端研)・高木 剛 (九大)・櫻井幸一 (九州先端研)

ISEC-5. Hierocryptの高階差分特性  
○高橋哲大・金子敏信 (東京理科大)

ISEC-6. AESに対する高階差分攻撃における攻撃方程式解法の高速化 (II)  
○井上祐輔・北川明伸・金子敏信 (東京理科大)

ISEC-7. 丸めパス探索における虚パスの排除法  
金子敏信 (東京理科大)

20日午後 会場A: ISEC (13:30~15:10)

ISEC-8. Paillier暗号とRSA暗号の連携による暗号化状態処理の方式—第2報—電子行政・医療介護ネットワークにおける個人情報保護と利用の両立を目指して—

○辻井重男・山口 浩 (中大)・土井 洋 (情報セキュリティ大)・角尾幸保 (NEC)・藤田 亮 (中大)・庄司陽彦 (YDK)

ISEC-9. 紛失通信における合理性と安全性 肥後春菜・田中圭介・山田章央 (東工大)・○安永憲司 (九州先端研)

ISEC-10. 近似GCD問題に対する改良アルゴリズム

○高安 敦・國廣 昇 (東大)

ISEC-11. 秘匿計算上の一括写像アルゴリズム

○濱田浩気・五十嵐 大・千田浩司 (NTT)

会場A: ISEC & CSEC (15:25~17:05)

ISEC-12. Elliptic netを用いた楕円曲線スカラー倍計算について



金山直樹・劉陽・岡本栄司・○齋藤和孝・  
照屋唯紀(筑波大)・内山成憲(首都大東京)

ISEC-13. Efficient Proofs for CNF Formulas on Attributes in  
Pairing-Based Anonymous Credential System

Nasima Begum・○Toru Nakanishi・  
Nobuo Funabiki (Okayama Univ.)

ISEC-14. 整数環上で定義された連立多項式による公開鍵暗号

○五太子政史・辻井重男(中大)

15. Improvement of Network coding-based System for Ensuring  
Data Integrity in Cloud Computing Kazumasa Omote・

○Tran Thao Phuong (JAIST)

20日午前 会場B: SITE (9:00~10:15)

SITE-16. カクテルパーティ効果を利用した個人認証システムの  
提案 ○竹田昂生・稲葉宏幸(京都工繊大)

SITE-17. 最近の情報倫理学・法学に関する海外文献におけるプ  
ライバシー理論の動向 大谷卓史(吉備国際大)

SITE-18. ウィルス感染環境下におけるヒトの行動に関する検討  
—感染体験実験法の提案と構築— ○栗野俊一・

吉開範章(日大)・

高橋俊雄(高齢・障害・求職者雇用支援機構)

会場B: CSEC (10:30~12:10)

19. 国際標準に基づいたセキュリティ評価プラットフォームへの  
テキスト類似度の応用 ○高橋雄志・池田信一・

勅使河原可海(創価大)

20. 電子メールの特徴情報を用いた標的型メールへのクライアン  
ト対策技術の提案 ○吉岡孝司・片山佳則・津田 宏・

森永正信(富士通研)・深澤亮太(富士通SSL)

21. 長期間のマルウェア動的解析を支援する通信可視化手法と  
ユーザインタフェースの提案 ○森 博志・吉岡克成・

松本 勉(横浜国立大)

22. 情報セキュリティ人材に求められるスキルと人材育成

花田経子(新島学園短大)

20日午後 会場B: CSEC (13:30~15:10)

23. 計算量的ショート秘密分散及びランプ型秘密分散のマルチ  
パーティ計算拡張 ○千田浩司・五十嵐 大・菊池 亮・

濱田浩気(NTT)

24. モバイル端末のロック解除向けパターン認証の安全性評価

○石黒 司・福島和英・清本晋作・三宅 優(KDDI研)

25. 特徴選択に基づくLocality-Sensitive Hashingによるバイオ  
メトリックデータの高速類似検索方法

此島真喜子(富士通研)

26. 生体情報を用いた認印型デジタル署名: Lazy Signature

○米山裕太・本部栄成(静岡大)・高橋健太(日立/東大)・

西垣正勝(静岡大)

会場B: SPT (15:25~17:05)

27. トラストの新たな応用としての災害コミュニケーション

○村山優子・齋藤義仰・西岡 大(岩手県立大)

28. IFIP TM 2012 参加報告 ○菊池浩明・

Anirban Basu(東海大)

29. ハイブリッド画像を利用した画像選択型認証のための画像対  
選定に関する一検討 ○高橋溪太・長谷川まどか・

加藤茂夫(宇都宮大)

30. 総当たり試行を利用したEntropy-Enhanced Password 認証

○兼子拓弥・本部栄成・西垣正勝(静岡大)

◆情報処理学会; コンピュータセキュリティ研究会, 情報セキュ  
リティ心理学とトラスト研究会連催

第一種研究会開催案内

☆ISEC 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

9月21日(金) 機械振興会館 [7月13日(金)] テーマ: 一  
般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ】

岩田 哲(名大)

TEL [052] 789-5722, FAX [052] 789-5723

E-mail: isec-sec@mail.ieice.org (幹事, 幹事補佐宛)

☆SITE 研究会

【問合せ】

森下壮一郎(東大/電通大)

E-mail: smori@hi.mce.uec.ac.jp

◎SITE 研究会ホームページ

<http://www.ieice.org/ess/site/>

☆ICSS 研究会

【問合せ】

三宅 優(KDDI研)

TEL [049] 278-7367, FAX [049] 278-7510

E-mail: icss-request@mail.ieice.org

◎最新情報は, ICSS 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/icss/index.html>

☆EMM 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

8月27日(月), 28日(火) 山口大吉田キャンパス [締切済]

テーマ: マルチメディア通信/システム, ライフログ活用技  
術, IP放送/映像伝送, メディアセキュリティ, 一般

10月4日(木) 幕張メッセ テーマ: マルチメディアのプ  
ライバシー保護最前線

## ★情報ネットワーク研究会 (IN)

専門委員長 浅見 徹 副委員長 小林秀承

幹事 堀 賢治・五十嵐弓将 幹事補佐 田坂和之・野村啓仁

日時 7月19日(木) 13:30~17:55

20日(金) 9:35~17:00

会場 北海道大学工学部アカデミックラウンジ3(札幌市北区北  
8条西8丁目. JR札幌駅北口から徒歩10分. [http://www.hokudai.ac.jp/footer/ft\\_access.html](http://www.hokudai.ac.jp/footer/ft_access.html))

議題 新世代・次世代ネットワーク, ネットワークとシステムの  
仮想化, 仮想化環境の管理・監視, オーバレイ, IPv6 ネット  
ワーク, フォトニックネットワーク及び一般

19日

1. VXLAN 通信経路の高速切り替えを実現するマルチキャスト  
ツリー集中管理方式 ○西 佑介・坂田匡通・

木下順史(日立)

2. OpenFlow を用いたエリア限定マルチキャスト

○吉田賢太郎・関谷勇司(東大)

3. オーバレイネットワークにおける局所的な情報交換に基づく  
分散型計測手法 ○ディン ティエン ホアン・

長谷川 剛・村田正幸(阪大)

4. トラフィック変動に応じた発見的手法に基づく動的アプリケー  
ション層経路制御手法 ○松田一仁・長谷川 剛・

村田正幸(阪大)

5. [招待講演] AKARI アーキテクチャ設計を基とした新世代  
ネットワークの開発及び展開の現状 原井洋明(NICT)

告 13

## ERATO 招待講演

6. [招待講演] フロンティア法: BDD/ZDD を用いた高速なグラフ列挙索引化の技法 湊 真一 (北大/JST ERATO)
7. [招待講演] フロンティア法を用いた電力網解析手法 井上 武 (JST ERATO)

## 20 日午前

1. 海外データセンタ間接続を考慮した仮想マシンのマイグレーション性能評価 ○永渕幸雄・岸 寿春・井上朋子・小山高明・北爪秀雄 (NTT)
2. 複数データセンタを跨いだ仮想 NW の一方式 ○小山高明・井上朋子・岸 寿春・永渕幸雄・北爪秀雄 (NTT)
3. WAN 環境における Hadoop 高速化に関する一考察 ○宮前 剛・武藤亮一・小口直樹・塩沢賢輔・朝永 博・中後 明・西川克彦 (富士通研)
4. 安全なデータ・サービス連携システムにおける KVS 技術適用のスケラビリティ評価 ○小倉孝夫・雨宮宏一郎 (富士通研)・千草かおり・黒川康司・濱田 圭 (富士通九州ネットワークテクノロジズ)・阿比留健一 (富士通研)
5. アトラクタ選択モデルに基づくプロアクティブ型経路制御手法の提案と評価 ○隠塚尚孝・若宮直紀・村田正幸 (阪大)

## 20 日午後 (15:20~)

6. 自律分散的なクラスタ構成法における漸近安定性保証技術の MANET 環境への適用 ○濱本 亮・高野知佐 (広島市大)・会田雅樹 (首都大東京)・石田賢治 (広島市大)
7. A study on name resolution of multihomed hosts in future networks ○Ved P. Kafle・Hiroaki Harai (NICT)
8. 無線 LAN 環境を考慮した低優先 TCP の輻輳制御 ○澤村真子・小畑博靖・石田賢治 (広島市大)
9. 信頼性に基づいたオーバレイネットワーク管理方式の検討 ○土屋 健 (諏訪東京理科大)・小柳恵一 (早大)

◎20 日 12:35~15:05 にネットワーク仮想化研究会が開催されます。

☆IN 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

8 月 休会

9 月 20 日 (木), 21 日 (金) 東北大 [7 月 16 日 (月)] テーマ: ポスト IP ネットワーキング, 新世代ネットワーク, ネットワークモデル, インターネットトラヒック, TCP/IP, マルチメディア通信, ネットワーク管理, リソース管理, プライベートネットワーク, NW 安全性及び一般

10 月 11 日 (木), 12 日 (金) 東大山上会館 [8 月 13 日 (月)] テーマ: Resilient Network, デイザスタ・リカバリ, BCP (Business Continuity Plan), 臨時ネットワーク構築, 省電力ネットワーク技術, TCP/IP, プロトコル, ルーティング, ネットワーク管理, 認証/ID 管理及び一般

## 【問合先】

IN 研究会幹事及び幹事補佐

E-mail: in\_ac-kanji-2007@mail.ieice.org

堀 賢治 (KDDI 研)

TEL [049] 278-7651, FAX [049] 278-7510

田坂和之 (KDDI 研)

TEL [049] 278-7574, FAX [049] 278-7510

◎IN 研究会ホームページ

<http://www.ieice.org/cs/in/jpn/>

◎なお、原稿の締切日を過ぎますと技報への掲載ができなくなり、原稿なしでの御発表となります。プログラム確定後の発表キャンセルは原則できませんので御注意下さい。

## ★アンテナ・伝播研究会 (A・P)

専門委員長 宇野 亨 副委員長 菊間信良  
幹事 石井 望・高橋 徹 幹事補佐 道下尚文

## ★衛星通信研究会 (SAT)

専門委員長 門脇直人 副委員長 上羽正純・榎木勘四郎  
幹事 吉村直子・廣瀬貴史

◎本研究会は A・P 研究会と SAT 研究会の併催です。研究会資料は各研究会ごとに発行されます。

日時 7 月 25 日 (水) 9:50~17:30  
26 日 (木) 9:30~17:20  
27 日 (金) 9:30~17:30

会場 北海道大学札幌キャンパス百年記念会館 (札幌市北区北 8 条西 5 丁目。JR 札幌駅から徒歩 10 分。http://www.hokudai.ac.jp/bureau/info-j/hyaku.html TEL [011] 706-6525 山本 学)

議題 衛星通信, 電波伝搬, 一般

## 25 日午前

- A・P-1. ダイポール/モノポールモードを利用した一体型ダイバシチアンテナのアイソレーション改善検討 ○西本研悟・深沢 徹・宮下裕章・小西善彦 (三菱電機)
- A・P-2. 葉状ボウタイ素子を用いた MIMO 用アンテナに関する基礎検討 ○木村 準・山本 学・野島俊雄 (北大)
- A・P-3. RFID リーダ用無線電力伝送パッドに関する検討 ○大倉拓也・新井宏之 (横浜国大)
- A・P-4. Sequential Gating Processing for Time-Reversal MUSIC ○Heedong Choi・Yasutaka Ogawa・Toshihiko Nishimura・Takeo Ohgane (Hokkaido Univ.)
- A・P-5. 相関波到来時における Khatri-Rao 積拡張アレーを用いた信号パラメータ推定に関する検討 ○白井智士・山田寛喜・山口芳雄 (新潟大)
- A・P-6. SAR Tomography の高度推定分解能向上に関する実験的検討 ○山田敏弘・山田寛喜・山口芳雄 (新潟大)

## 25 日午後 オーガナイズドセッション「将来の無線通信の基礎となる電波伝搬の研究」I

- A・P-7. FDTD 解析を用いた高速鉄道車両内無線接続サービスの伝搬特性推定 ○白船雅巳・日景 隆・野島俊雄 (北大)・山田 渉・杉山隆利 (NTT)
  - A・P-8. Comparison of Propagation Characteristics Using Ray Tracing Method and FDTD for Wireless Services inside Tunnels ○Gilbert Siy Ching・Kensuke Tsuda・Yukiko Kishiki (KKE)
  - A・P-9. 見通し外交差道路における車車間通信用パス遮蔽モデルの検討 ○宗平卓也・多賀登喜雄 (関西学院大)
- 「将来の無線通信の基礎となる電波伝搬の研究」II
- A・P-10. 基地局アンテナ近傍に設置した反射板による受信レベル改善方法についての検討 ○北尾光司郎・今井哲朗・石川一道 (NTT ドコモ)
  - A・P-11. 電波ビーコンシステムにおけるサービスエリアの評価 ○駱 美玲・林 昌孝・前山利幸 (拓殖大)



A・P-12. 次世代移動通信用リング・オムニセルの評価  
○中野雅之・林 高弘・天野良晃 (KDDI 研)

一般

A・P-13. X 字型無給電素子を装荷した広帯域線状アンテナ  
○鈴木龍一・森下 久 (防衛大)・作間文子 (ヤマアンテナ)

A・P-14. 小型端末搭載を考慮した給電線付折返しダイポールアンテナの特性  
○伊藤 敦 (防衛大)・田中信吾 (矢崎総業)・森下 久 (防衛大)

A・P-15. 移動通信基地局用多周波共用アレーアンテナ素子の検討  
○陳 強・清野慎介・澤谷邦男 (東北大)・田中 健 (八木アンテナ)

A・P-16. アクティブフェーズドアレーアンテナの振幅制御範囲制約付き指向性合成アルゴリズム  
○中西孝行・紀平一成・高橋 徹・小西善彦 (三菱電機)

A・P-17. 適応フィルタによるインバータノイズ低減システムの設計  
○松岡健人・藤元美俊・堀 俊和 (福井大)

A・P-18. Utilization of Base Station Cooperation for Uplink Transmission in MIMO Multi-Cellular System with Disaster Cells  
○Tetsuki Taniguchi・Yoshio Karasawa・Nobuo Nakajima (Univ. of Electro-Comm.)

26 日午前

A・P-1. MIMO 基地局用ブランチ切替アンテナのセル間干渉低減のためのチルト制御方法  
○吉田 翔・蔣 恵玲・井原泰介 (NTT ドコモ)

A・P-2. CRLH 伝送線路を用いた誘電体装荷円偏波ビーム走査アンテナ  
○北谷和弘・長川 亮・岡村康行 (阪大)

A・P-3. 金属板装荷キャパシタンスグリッドの PMC 特性とその設計法  
○林 勝也・牧野 滋・別段信一・廣田哲夫・野口啓介・伊東健治 (金沢工大)

A・P-4. レンズ装荷ホーンで給電された鏡面修整形球面鏡アンテナの設計法  
浦崎修治 (広島工大)

オーガナイズドセッション「将来の無線通信の基礎となる電波伝搬の研究」III

A・P-5. 複数ユーザ間のリンク間相関を考慮可能な MIMO 伝搬チャネル推定モデル  
○山田 渉・北 直樹・佐々木元晴・杉山隆利 (NTT)

A・P-6. 屋内準静的 MIMO チャネルにおける人体遮蔽シャドウイングモデリング手法  
○齋藤健太郎・北尾光司郎・今井哲朗・三浦俊二・加山英俊 (NTT ドコモ)

A・P-7. 無給電アンテナを有するアレー間の MIMO チャネル推定実験  
本間尚樹 (岩手大)

26 日午後

SAT-8. 東日本大震災における衛星通信の経済効果の検討  
○豊嶋守生・藤野義之・秋岡眞樹 (NICT)

SAT-9. 対災害遅延許容ネットワークにおける到着率公平性に関する性能評価  
○高橋朝人・西山大樹・加藤 寧 (東北大)

SAT-10. 小型衛星通信地球局の開発一次期災害対策用衛星通信システム—  
○今泉 豊・廣瀬貴史・吉田英邦 (NTT)

SAT-11. 災害時通信における課題と衛星通信技術—災害対応衛星通信技術検討会報告—  
災害対応衛星通信技術討議会チュートリアル講演

A・P-12. [チュートリアル講演] 市街地マクロセル環境における移動伝搬特性の総括  
○今井哲朗・北尾光司郎 (NTT ドコモ)

特別講演

SAT-13. [特別講演] 21 GHz 帯衛星放送の国際標準化動向

○正源和義 (放送衛星システム)・亀井 雅・田中祥次 (NHK)  
AP-S Japan Chapter 特別講演

A・P-14. [特別講演] 革新的光通信技術への挑戦—いつまでも人と人をつなぐために— (口頭発表) 小柴正則 (北大)

27 日午前

SAT-1. 光地上局の簡易化に向けた検討  
○高山佳久・国森裕生・小山善貞・豊嶋守生 (NICT)

SAT-2. 再構成通信機のための 16APSK RF 信号ダイレクト変復調装置の開発  
○矢羽田将友・加藤 緑・吉川志郎・奥居民生・渡辺哲也 (NEC)・米田誠良 (NEC 東芝スベスシステム)・鈴木健治・鈴木龍太郎・豊嶋守生 (NICT)

SAT-3. 超マルチビーム通信衛星向けアレー給電反射鏡アンテナの素子サイズの最適化の検討  
藤野義之・浜本直和・三浦 周・織笠光明・若菜弘充 (NICT)・○山本伸一・柳 崇・稲沢良夫・舟田雅彦・名取直幸 (三菱電機)

SAT-4. 広帯域移動体衛星通信用オンボードスイッチの経年性能評価試験  
○平良真一・山本伸一 (NICT)・米田誠良 (NEC 東芝スベスシステム)

アンテナの歴史委員会特別講演

A・P-5. [特別講演] 宇宙通信とパラボラ (口頭発表) 野本真一 (KDDI 研)

27 日午後 オーガナイズドセッション「将来の無線通信の基礎となる電波伝搬の研究」IV

A・P-6. Proposal of Propagation Model for Indoor Open-space between Floors considering the Effect of Carrier frequency and Cross-section size  
○Wen Yun・Hiroshi Fujita・Makoto Yoshida (FLAB)

A・P-7. 住宅地低層—低層環境における到来角度特性  
○佐々木元晴・山田 渉・北 直樹・杉山隆利 (NTT)

A・P-8. 実伝搬データを用いたヘテロロジーニアスネットワークにおける端末アレーアンテナの干渉除去特性評価  
○久住圭介・西森健太郎 (新潟大)・北尾光司郎・今井哲朗 (NTT ドコモ)

一般

A・P-9. Ka 帯衛星回線における降雨減衰平均継続時間分布と雨域水平スケールの関係について  
前川泰之 (阪電通大)

A・P-10. 負荷変調を用いたパッシブ MIMO 伝送の特性評価  
○寺崎圭祐・本間尚樹 (岩手大)

A・P-11. 高精度超音波距離計測をセンサネットワークに導入する介護環境モニターの研究  
○疋田光孝・飛田夏希 (工学院大)

A・P-12. 小型端末用ループアンテナの放射効率に関する検討  
○小笠原恒平・太田 潤・村上直樹・大越祐輔・前山利幸 (拓殖大)

A・P-13. 携帯電話の無線性能評価における測定不確かさに関する検討  
○大越祐輔・田中幸治・小笠原恒平・前山利幸 (拓殖大)

A・P-14. 分布定数線路と集中定数素子を用いた可変減結合回路の検討  
○李 書墨・本間尚樹・八巻直也 (岩手大)

A・P-15. 多層構造指向性走査ミリ波マイクロストリップアンテナ用ロットマンレンズ給電回路の測定評価  
○西脇洋渡・榊原久二男・菊間信良・平山 裕 (名工大)

A・P-16. 60 GHz 帯同軸構造背面給電シリコンチップ厚膜誘電体層上円偏波パッチアンテナ  
○浅野 隼・広川二郎 (東工大)・平地康剛 (アムニス)・安藤 真 (東工大)

A・P-17. 挿入壁付キャビティ上2×2素子幅広スロットサブア  
レーのモーメント法解析と広帯域設計 ○戸村 崇・  
広川二郎・平野拓一・安藤 真(東工大)

◆IEEE AP-S Japan Chapter, URSI-F 共催

◎26日研究会終了後、懇親会を予定していますので奮って御参  
加下さい。

☆A・P研究会今後の予定〔 〕内発表申込締切日

8月27日(月), 28日(火) 新潟大駅南キャンパス「ときめ  
いと」〔締切済〕テーマ:測定, 電力伝送, 一般

9月27日(木) KDDI研〔7月10日(火)〕テーマ:マイク  
ロ波ミリ波, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

高橋 徹(三菱電機)

E-mail: [ap\\_ac-secretary@mail.ieice.org](mailto:ap_ac-secretary@mail.ieice.org)

☆SAT研究会今後の予定〔 〕内発表申込締切日

8月30日(木), 31日(金) 高知市文化プラザかるぼーと  
〔締切済〕テーマ:移動衛星通信, 放送, 誤り訂正, 無線通  
信一般

10月 韓国〔未定〕テーマ:衛星通信一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

SAT研究会幹事

E-mail: [sat\\_ac-sec@mail.ieice.org](mailto:sat_ac-sec@mail.ieice.org)

吉村直子(NICT)

TEL [042] 327-5336, FAX [042] 327-6123

廣瀬貴史(NTT)

TEL [046] 859-4210, FAX [046] 855-1752

## ★電磁界理論研究会 (EMT)

専門委員長 西本昌彦 副委員長 白井 宏

幹事 安藤芳晃・平山浩一 幹事補佐 中嶋徳正

## ★マイクロ波研究会 (MW)

専門委員長 大平 孝

副委員長 黒木太司・中津川征士・川上憲司

幹事 加屋野博幸・河合 正 幹事補佐 鴨田浩和・清水隆志

## ★光エレクトロニクス研究会 (OPE)

専門委員長 清水健男 副委員長 山田博仁

幹事 小川憲介・植之原裕行 幹事補佐 橋本俊和

## ★エレクトロニクスシミュレーション研究会 (EST)

専門委員長 柴田随道

副委員長 柏 達也・馬 哲旺・木村秀明

幹事 平田晃正・大貫進一郎 幹事補佐 平野拓一・陳 春平

## ★マイクロ波・ミリ波フォトニクス研究会 (MWP)

専門委員長 塚本勝俊 副委員長 黒川 悟

幹事 戸田裕之・川西哲也 幹事補佐 岩月勝美・東野武史

日時 7月26日(木) 9:00~17:00

27日(金) 9:00~15:20

会場 北海道大学札幌キャンパス(札幌市北区北17条西8丁目。  
市営交通・地下鉄南北線:北18条駅下車, 徒歩10分。  
<http://www.hokudai.ac.jp/bureau/info-j/johokan-map.htm>  
齊藤晋聖)

議題 マイクロ波フォトニクス技術, 一般

26日午前 情報教育館3階スタジオ型多目的講義室(9:00~  
12:15)

1.  $\lambda/4$ 先端開放スタブ装荷形V帯サブハーモニック注入同期  
VCO MMIC ○稲垣隆二・津留正臣・谷口英司(三菱電機)

2. S帯170W/70%パワーステータライズ GaN HEMT 高効率高出力増  
幅器 ○小坂尚希・内田浩光・能登一二三・山中宏治・  
中山正敏・平野嘉仁・井上 晃・野上洋一・  
金谷 康(三菱電機)

3. 光技術及び電子回路技術を使用した屋外用120GHz帯無線技  
術 ○枚田明彦・高橋宏行・竹内 淳・久々津直哉・  
小杉敏彦・村田浩一(NTT)

4. 平面誘電体境界面における透過ガウスビーム波の近似解析  
○ディン チョング クアン・後藤啓次・石原豊彦(防衛大)

5. 完全導体円板上の垂直微小ダイポール波源からの放射電磁界  
の解析方法 ○木下照弘(東京工芸大)・黒木啓之・  
柴崎年彦(都立産技高専)

6. Rain Attenuation of Electromagnetic Waves by Multiple  
Spheres Model ○NGUYEN TIEN DONG・  
Masahiro Tanaka・Kazuo Tanaka(Gifu Univ.)

7. 3次元形状試料の複素材料定数推定と実験的検討  
○清水省吾・平山浩一・安井 崇(北見工大)

26日午後 情報教育館3階スタジオ型多目的講義室(13:15~  
17:00)

8. Temperature Elevation in the Human Body Models of Child  
and Fetus for Far-Field Exposure from 30 MHz to 6 GHz  
○Kwok Hung Chan・Ryuto Hanatani・Ilkka Laakso・  
Akimasa Hirata(Nagoya Inst. of Tech.)

9. 10G-EPONシステムにおけるBER算出モデルの提案  
○池田奈美子・寺田和彦・鶴澤寛之・宮崎昭彦・  
重松智志・浦野正美・柴田随道(NTT)

10. GPGPUを用いたFDTD計算高速化におけるCUDA C及び  
CUDA Fortranの演算性能比較に関する一検討  
○高原勝平・今井 卓・田口健治・柏 達也(北見工大)

11. GPGPU利用FDTDマイクロ波ソルバ高速化の検討(その  
3) 森田長吉(MWSラボ)

12. 低コヒーレンステラヘルツ波を用いたトモグラフィ技術の研  
究 ○五十川貴之・池應敏行(阪大)・味戸克裕・  
ソン ホジン・久々津直哉(NTT)・永妻忠夫(阪大)

13. [招待講演] RoFを適用した空港面航空機監視システムの  
開発・評価 ○角張泰之・古賀 禎・宮崎裕己・  
島田浩樹・本田純一・二瓶子朗(電子航法研)

14. [招待講演] 暑熱環境下の太陽光ばく露による体内温度上昇  
のマルチフィジクス解析—工学的見地からの熱中症—  
平田晃正(名工大)

26日午前 高等教育推進機構S棟2階S-12教室(10:30~12:15)

15. 非線形偏光回転効果を利用したモード同期Ybファイバー  
レーザーの共振器分散依存性 ○浜崎淳一・関根徳彦・  
寶迫 巖(NICT)

16. マツハツエンダ変調器型超平坦光コム発生器の光フィールド  
バックループによる光コム信号の広帯域化 ○諸橋 功・  
坂本高秀・山本直克・小川 洋・川西哲也・寶迫 巖(NICT)

17. 光配線板に向けた GI 型ポリマー交差光導波路  
○四反田圭士郎・石樽崇明 (慶大)
18. 光配線板応用へ向けた GI 型コアポリマー光導波路リンクの  
パワーバジェット検討 ○石樽崇明・  
矢加部 祥・石黒遼太 (慶大)
- 26 日 高等教育推進機構 S 棟 2 階 S-12 教室 (13:15~15:00)
19. 40 Gbit/s DQPSK 復調器の安定化 ○西岡真紀・  
近本拓也・清水達也・戸田裕之 (同志社大)・稲船浩司・  
賀川昌俊・村井 仁 (OKI)
20. 2 トーン光信号による光注入同期 ○稲垣恵三・  
川西哲也 (NICT)
21. 光無線通信システムに対する地震の影響に関しての一考察  
○若森和彦・堀田 翔・松本充司 (早大)
22. 非同期レーザを用いる光ヘテロダインによる QPSK RoF 無  
線 ○菅野敦史・久利敏明・寶迫 巖・  
川西哲也 (NICT)・康村吉広・吉田悠来・北山研一 (阪大)
- 27 日午前 情報教育館 3 階スタジオ型多目的講義室 (9:00~  
12:35)
1. OFDM による可視光通信システムの研究  
○原田 亮・戸川 真・村口正弘 (東京理科大)
2. 線路分岐型可変共振器を用いた 3 ビット周波数選択リコ  
ンフィギャラブルバンドパスフィルタ 東 和宏・  
○小林綾介・山尾 泰 (電通大)
3. 共振器並列型フィルタ合成による多モードフィルタ設計のた  
めの外部 Q 値の計算方法 ○大平昌敬・馬 哲旺 (埼玉大)
4. 隣接チャネル間電気干渉を抑制可能な波長選択スイッチ  
(WSS) 用 MEMS ミラーアレイ ○碓氷光男・  
内山真吾・橋本 悦・阪田知巳・下山展弘・葉玉恒一・  
松浦伸昭・石井雄三・松浦 徹 (NTT)
5. 1 次元問題を用いたモーメント法, FDTD 法, 有限要素法の  
電磁界解析教育用プログラム ○平野拓一・広川二郎・  
安藤 真 (東工大)
6. 大規模 FDTD 解析を用いた航空機における無線 LAN 電波の  
伝搬特性評価 ○木下真樹・日景 隆・野島俊雄 (北大)・  
二ッ森俊一・河村暁子・米本成人 (電子航法研)
7. Computational Accuracy and Error Control of the Three  
Dimensional Point Matching Method for Canonical Geometries  
Shinichiro Ohnuki・○Kenichiro Kobayashi・  
Tsuneki Yamasaki (Nihon Univ.)
8. 磁界共振型ワイヤレス電力伝送アンテナによる植込み型医療  
機器 EMI の数値評価法 ○鈴木琢馬・河村由文・  
日景 隆・野島俊雄 (北大)
- 27 日午後 情報教育館 3 階スタジオ型多目的講義室 (13:35~  
15:15)
9. 関数展開法に基づくトポロジー最適化による波長分離デバイ  
スの設計に関する検討 ○加藤 駿・  
辻 寧英 (室蘭工大)・安井 崇・平山浩一 (北見工大)
10. フォトニック結晶微小共振器設計のための 3 次元ベクトル有  
限要素法ソルバの開発 ○石坂雄平・齊藤晋聖・  
小柴正則 (北大)
11. THz 帯 2D フォトニック結晶マイクロキャピティの縮退  
モードとその応用 ○上地洋輔 (神奈川大)・  
永岡直樹 (日東電工)・陳 春平・穴田哲夫 (神奈川大)・  
武田重喜 (アテテ技研)・許 瑞邦 (神奈川大)
12. 減衰極を有する UWB バンドパスフィルタの理論設計  
○陳 春平・小田純矢・上地洋輔・  
穴田哲夫 (神奈川大)・馬 哲旺 (埼玉大)
- 27 日午前 高等教育推進機構 S 棟 2 階 S-12 教室 (9:00~12:35)
13. 隣接光パルス間位相を安定化した RZ/CS-RZ 光クロック 4  
通倍回路—光フィルタの利用— ○大槻雅人・高間蓮成・  
戸田裕之 (同志社大)
14. VCO を用いた周波数制御による RF 信号の高位相安定 RoF  
配信 ○秋山智浩・松沢博史・安藤俊行・  
平野嘉仁 (三菱電機)
15. 2 波長光ヘテロダイン方式を用いた光路長制御による伝送信  
号安定化 ○原口英介・松沢博史・秋山智浩・  
安藤俊行 (三菱電機)・宮村 良 (三菱電機特機システム)・  
平野嘉仁 (三菱電機)
16. 光ファイバリンク広帯域アンテナを用いた電磁波シールド効  
果測定 ○黒川 悟・飴谷充隆・廣瀬雅信 (産総研)
17. 関数展開法に基づくトポロジー最適化を用いた 3 次元光導波  
路設計における初期構造の検討 ○木島涼輔・  
安井 崇 (北見工大)・辻 寧英 (室蘭工大)・  
平山浩一 (北見工大)
18. 関数展開法に基づくトポロジー最適化によるスローライト  
フォトリック結晶導波路の設計と構造単純化に関する検討  
○後藤裕之・辻 寧英 (室蘭工大)・安井 崇・  
平山浩一 (北見工大)
19. 誘電体導波路を用いたクレッチマン型 SPR センサ  
山内潤治・○吉村智哉・柴山 純・中野久松 (法政大)
20. マッハツェンダ干渉を用いた導波路型 SPR センサの数値解  
析 柴山 純・○佐々木直紀・山内潤治・中野久松 (法政大)
- 27 日午後 高等教育推進機構 S 棟 2 階 S-12 教室 (13:35~15:20)
21. 2 次元導波路系の端面による円筒波の散乱  
小見山 彰 (阪電通大)
22. 家屋塀で囲まれた住宅地交差点における 720 MHz 帯 FDTD  
電波伝搬特性解析—2 次元及び 3 次元解析結果の比較—  
○青山良輔・今井 卓・田口健治・柏 達也 (北見工大)
23. 曲線軌道の相対論的粒子が作る電磁場の数値計算法について  
○柴田裕司・川口秀樹 (室蘭工大)
24. 高温超伝導体ウィグラー FEL の薄板近似電流ベクトルポテ  
ンシャル法による着磁解析 ○飯田謙二・  
川口秀樹 (室蘭工大)・榎本昌則 (北海道工大)
- ◆電気学会; 電磁界理論技術委員会連催. IEEE MTT-S Japan  
Chapter, IEEE MTT-S Kansai Chapter, IEEE MTT-S  
Nagoya Chapter 協賛
- ☆EMT 研究会
- 【問合先】  
安藤芳晃 (電通大)  
E-mail: emt-secretary@ns.ieice.org  
◎最新情報は, EMT 研究会ホームページを御覧下さい.  
<http://www.ieice.org/emt/jpn/>
- ☆MW 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日  
8 月 8 日 (水)~10 日 (金) Chulalongkorn Univ. (Thailand)  
〔締切済〕テーマ: RF, Microwave, and Millimeter-wave  
Theory and Techniques  
9 月 27 日 (木) KDDI 研 [7 月 10 日 (火)] テーマ: マイク  
ロ波ミリ波, 一般  
10 月 18 日 (木), 19 日 (金) 宇都宮大 [8 月 13 日 (月)]  
テーマ: 学生研究会/マイクロ波一般
- 【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい.  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>



## 【問合せ先】

鴨田浩和 (NHK)  
TEL [03] 5494-3460, FAX [03] 5494-3208  
E-mail : kamoda.h-ci@nhk.or.jp  
加屋野博幸 (東芝)  
E-mail : nisikawa@ieee.org

☆OPE 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日  
8月23日(木), 24日(金) 東北大通研〔締切済〕テーマ:  
光部品・電子デバイス実装技術・信頼性, 及び一般  
10月25日(木), 26日(金) ホテルメリージュ (宮崎) [8  
月13日(月)] テーマ: 超高速伝送・変復調・分散補償技  
術, 超高速光信号処理技術, 広帯域光増幅・WDM 技術, 受  
光デバイス, 高光出力伝送技術, 一般 (ECOC 報告)

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

## 【問合せ先】

小川憲介 (フジクラ)  
〒285-8550 佐倉市七崎 1440  
TEL [045] 924-5038, FAX [043] 481-1210  
E-mail : kenogawa@lab.fujikura.co.jp  
植之原裕行 (東工大)  
〒226-8503 横浜市緑区長津田 4259 R2-43  
TEL & FAX [045] 924-5038  
E-mail : uenohara.h.aa@m.titech.ac.jp  
橋本俊和 (NTT フォニクス研究所)  
〒243-0198 厚木市森の里若宮 3-1  
TEL [046] 240-2044, FAX [046] 240-2365  
E-mail : hashimoto.toshikazu@lab.ntt.co.jp

◎OPE 研究会ホームページ  
<http://www.ieice.or.jp/es/ope/>

◎OPE 研究会では, H18 年度より「学生優秀研究賞」を新設し  
ました。学生の方の発表の中から特に優れた研究を表彰致しま  
すので, 積極的な御投稿をお待ちしています。詳細は研究会  
HP を御覧下さい。

☆EST 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日  
10月25日(木), 26日(金) 東北学院大多賀城キャンパス  
[8月13日(月)] テーマ: シミュレーション技術, EMC,  
一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

## 【問合せ先】

陳 春平 (神奈川大)  
E-mail : est-entry@mail.ieice.org

☆MWP 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日  
11月8日(木) 京都工繊大 [8月13日(月)]

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

## 【問合せ先】

戸田裕之 (同志社大)・川西哲也 (NICT)  
E-mail : mwp-inquiry@mail.ieice.org

◎最新情報は, MWP 研究会ホームページを御覧下さい。  
<http://www.ieice.org/~mwp/>

## ★信頼性研究会 (R)

専門委員長 渡邊 均 副委員長 木村光宏  
幹事 馬渡宏泰・田村信幸  
幹事補佐 安里 彰・岡村寛之・マラット ザニケエフ

日時 7月27日(金) 14:00~16:20

会場 スマイルホテル苫小牧 (苫小牧市錦町 1-1-2. JR: 苫小牧  
駅南口より徒歩約 8 分. <http://www.smile-tomakomai.com/>  
TEL [042] 387-6262 田村信幸)

議題 信頼性理論, 通信ネットワークの信頼性, 信頼性一般

- カーネル法を用いたソフトウェア信頼性評価モデルの構築  
奥村 圭・○岡村寛之・土肥 正 (広島大)
- 最適チェックポイント間隔の信頼区間推定 徳本俊介・  
○土肥 正 (広島大)・ユン ワンヤン (釜山大)
- データレプリケーションにおける一貫性と信頼性の関係につ  
いての考察 ○神田一平・新井雅之・  
福本 聡 (首都大東京)
- 消費者視点に基づく FMEA 書式の研究—家電品の使用トラ  
ブル防止のために— 益田昭彦 (帝京科学大)
- データセンター用空調システムの信頼性評価  
○羽山広文 (北大)・渡邊 均 (東京理科大)

◆IEEE Reliability Society Japan Chapter 共催 日本信頼性学会  
協賛

◎研究会終了後, 懇親会を予定しておりますので是非御参加下さ  
い。

☆R 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日  
8月23日(木), 24日(金) 東北大通研〔締切済〕テーマ:  
光部品・電子デバイス実装技術・信頼性, 及び一般  
10月19日(金) 九工大 [8月15日(水)] テーマ: 信頼性一  
般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

## 【問合せ先】

田村信幸 (法政大)  
TEL [042] 387-6262, FAX [042] 387-6126  
E-mail : tamura@hosei.ac.jp

## ★ソフトウェアサイエンス研究会 (SS)

専門委員長 中島 震 副委員長 結縁祥治  
幹事 鷲崎弘宜・高田喜朗 幹事補佐 小林隆志

## ★知能ソフトウェア工学研究会 (KBSE)

専門委員長 松浦佐江子 副委員長 飯島 正  
幹事 猿渡卓也・植山淳雄 幹事補佐 糸野文洋・竹内広宜

日時 7月27日(金) 11:00~17:50

28日(土) 9:00~16:50

会場 公立はこだて未来大学 (函館市亀田中野町 116-2. [http://  
www.fun.ac.jp/acces/index.html](http://www.fun.ac.jp/acces/index.html))

議題

27日午前

- アスペクト指向ワークフロー変換—オブジェクト指向ベトリ  
ネットによるワークフロー表現への適用— 飯島 正 (慶大)
- Simulink モデルにおけるグラフに基づく非完全一致モデルク  
ローン検出 ○鷲崎弘宜・村上真一・深澤良彰 (早大)

27 日午後

3. 例外イベント列の正常シナリオへの組み込み支援手法  
大西 淳 (立命館大)
  4. UML 要求分析モデルとコモンクライテリアに基づくセキュリティ要求分析の統合手法  
○野呂 惇 (芝浦工大)・小形真平 (信州大)・松浦佐江子 (芝浦工大)
  5. 多数決手法による Error Prone 予測手法の評価  
○高橋利英・大西達也・小形真平・海谷治彦・海尻賢二 (信州大)
  6. エンドユーザ主導開発のためのビジネスロジックの定義方式の提案  
中所武司 (明大)
  7. スーパーコンピュータ運用手順に対するディペンダビリティの確認手法の提案  
○高間翔太・松野 裕・山本修一郎 (名大)
  8. エンタープライズ系システム開発で生産性を最大化するための TOC/CCPM 適用方法について—合流チェーン上の要員の稼働率向上により、全体の生産性向上を実現するマネジメントシステムの提案—  
副島千鶴 (NTT ｱｰｸ)
- サーベイ・解説
9. アシユアランスケースへの構造化文書の適用に関する調査  
○松野 裕・ヴァイセ バトゥ・山本修一郎 (名大)
  10. Research framework for dependability science based on assurance cases  
○Vaise Patu・Yutaka Matsuno・Shuichiro Yamamoto (Nagoya Univ.)
  11. ディペンダビリティケース作成法に関する一考察  
○山本修一郎・松野 裕 (名大)

28 日午前

1. ロールプレイ演習における学習者の行動とスキルとの関係分析  
○立川結貴・丸山 広 (東京工科大)・高嶋章雄 (湘北短大)・中村太一 (東京工科大)
2. 細粒度プロジェクトモニタリングのための DaaS を利用したソフトウェア開発 PBL 支援環境の提案  
○眞鍋雄貴・井垣 宏 (阪大)・福安直樹 (和歌山大)・佐伯幸郎 (高知工科大)・楠本真二・井上克郎 (阪大)
3. Alloy によるリポジトリマイニング向けドメイン専用言語の構築支援  
○黄 長賛・中城亮祐・山下一寛・亀井靖高・久住憲嗣・鷲林尚靖 (九大)
4. プログラム構造の簡略化に基づくメソッド抽出リファクタリング支援  
○佐々木 唯・石原知也・肥後芳樹・井垣 宏・楠本真二 (阪大)
5. ソフトウェアの機能に対応する実装構造の抽出と可視化手法の提案  
○岡戸広史 (NTT)・林 晋平 (東工大)・大島剛志・岡田 敏・宮田俊介・星野 隆 (NTT)・佐伯元司 (東工大)
6. 動的解析を用いたコード移動リファクタリングの支援  
○木村秀平・肥後芳樹・楠本真二 (阪大)

28 日午後 (13:10~)

7. On Extending Matching Operation in Grammar Programs for Program Inversion  
○Minami Niwa・Naoki Nishida・Masahiko Sakai・Toshiki Sakabe・Keiichirou Kusakari (Nagoya Univ.)
  8. コメント記述量の増加傾向とフォールト潜在との関係に関する定量分析  
○浅野遼平・阿萬裕久 (愛媛大)
  9. SMT による線形実数算術と有界集合の組み合わせに関する考察  
○ヴァイテル フランツ・中島 震 (NII)
- 学生及び若手 (パラレルセッション: 実装) (14:50~16:50)

10. 配列の次元を考慮した大域ロード命令集約  
○澄川靖信・滝本宗宏 (東京理科大)
  11. サブシステム境界情報に着目した Simulink モデルの構造評価手法  
○小林孝壽 (名大)・久保孝行 (アイソAW)・小林隆志・阿草清滋 (名大)
  12. スライスに基づく凝集度を用いて自動分割を行うプログラム理解支援手法  
○平山力地・吉田則裕・飯田 元 (奈良先端大)
  13. Objective-C による文脈指向プログラミングの実現手法  
○鈴木将哉・渡部卓雄 (東工大)
- 学生及び若手 (パラレルセッション: 設計他) (14:50~16:50)
14. ユースケース記述における初学者特有の問題点への系統的な改善方法  
○松井駿介・奥田博隆・式見 遼・野呂 惇・岡田康治 (芝浦工大)・小形真平 (信州大)・松浦佐江子 (芝浦工大)
  15. 画面トレースの解析による web アプリケーションのユースケース再構築手法の提案  
○及川 翔・神谷年洋 (はこだて未来大)
  16. エンタープライズアーキテクチャ開発プロセスに対するディペンダビリティケース作成法の提案  
○徳野達也・山本修一郎・松野 裕 (名大)
  17. ModularGSN の定式化  
○猿渡卓也 (名大/NTT)・松野 裕 (名大)・星野 隆 (NTT)・山本修一郎 (名大)

☆SS 研究会

【問合先】

鷲崎弘直 (早大)

TEL & FAX [03] 5286-3272

E-mail: washizaki@waseda.jp

○最新の情報は SIGSS 研究会ホームページで御確認下さい。

<http://www.washi.cs.waseda.ac.jp/sigss/>

☆KBSE 研究会

【問合先】

松浦佐江子 (芝浦工大)

E-mail: matuura@se.shibaura-it.jp

○最新の情報は KBSE 研究会ホームページで御確認下さい。

<http://www.sayo.se.shibaura-it.ac.jp/kbse/>

## ★シリコン材料・デバイス研究会 (SDM)

専門委員長 奈良安雄 副委員長 大野裕三

幹事 野村晋太郎・笹子佳孝

## ★集積回路研究会 (ICD)

専門委員長 吉本雅彦 副委員長 山村 毅

幹事 松岡俊匡・竹内 健

幹事補佐 渡辺 理・大内真一・土谷 亮

日時 8月2日 (木) 9:10~18:50

3日 (金) 9:00~16:45

会場 札幌市男女共同参画センター大研修室 (札幌市北区北 8 条

西 3 丁目札幌エルプラザ内。JR 札幌駅北口より徒歩 5 分。

<http://www.danjo.sl-plaza.jp/>)

議題 低電圧/低消費電力技術, 新デバイス・回路とその応用

2 日午前 低電圧・高信頼 SRAM

1. プロセスばらつきを考慮した低電圧混合連想度キャッシュ構造  
○鄭 晋旭・中田洋平・奥村俊介・川口 博・

- 吉本雅彦 (神戸大)
2. 読出しビット線リミット機構を備えた 40-nm 256-Kb サブ  
10 pJ/access 動作 8 T SRAM ○吉本秀輔・寺田正治・  
梅木洋平・奥村俊介 (神戸大)・川澄 篤・鈴木利一・  
森脇真一・宮野信治 (半導体理工学研究センター)・川口 博・  
吉本雅彦 (神戸大)

3. SRAM セル安定性の一括ポストファブリケーション自己修復  
技術 ○クマール アニール・更屋拓哉 (東大)・  
宮野信治 (半導体理工学研究センター)・平本俊郎 (東大)

#### 低電圧・低消費電力デジタル回路

4. [依頼講演] エネルギー効率からみたパワーゲーティングと  
DVFS の比較 ○井上淳樹・吉田英司 (富士通研)
5. 省エネ組み込みヘテロジニアス・マルチコア・プロセスサ  
COOL Chip の消費電力評価 ○萩本有哉・内田裕之・  
大森貴志・日比康守・松本祐教 (トプシステムズ)・居村史人・  
渡辺直也・菊地克弥・鈴木基史・仲川 博・  
青柳昌宏 (産総研)
6. [招待講演] 0.5 V 動作低エネルギー回路と応用  
篠原尋史 (半導体理工学研究センター)

#### 2 日午後 SOI テクノロジー

7. [依頼講演] 超低電力 LSI を実現する薄膜 BOX-SOI  
(SOTB) CMOS 技術 ○杉井信之・岩松俊明・  
山本芳樹・横山秀樹・角村貴昭・青野英樹・尾田秀一・  
蒲原史朗・山口泰男 (LEAP/ルネサスエレクトロニクス)・水谷朋子・  
平本俊郎 (東大)
8. 完全空乏型 Silicon-on-Thin-BOX (SOTB) MOS トランジスタ  
におけるドレイン電流ばらつき ○水谷朋子 (東大)・  
山本芳樹・横山秀樹・角村貴昭・岩松俊明・尾田秀一・  
杉井信之 (LEAP)・平本俊郎 (東大)
9. 10 nm 径トライブゲートナノワイヤ MOSFET における高電界  
輸送特性向上と薄 BOX による閾値調整 ○太田健介・  
齋藤真澄・田中千加 (東芝)・内田 健 (東工大)・  
沼田敏典 (東芝)

#### 三次元集積

10. 3 次元積層 LSI システムに向けた超並列通信バス方式による  
チップ間インターコネクタ技術 ○居村史人・根本俊介・  
渡辺直也・加藤史樹・菊地克弥・仲川 博・  
青柳昌宏 (産総研)・萩本有哉・内田裕之・大森貴志・  
日比康守・松本祐教 (トプシステムズ)
11. 三次元積層 LSI チップにおける基板ノイズの層間評価  
○高木康将・荒賀佑樹・永田 真 (神戸大)・  
Geert Van der Plas・Jaemin Kim・Nikolaos Minas・  
Pol Marchal・Michael Libois・Antonio La Manna・  
Wenqi Zhang・Julien Ryckaert・Eric Beyne (IMEC)

#### 不揮発メモリ

12. [招待講演] システム LSI 混載用 STT-MRAM の高性能化  
と BEOL へのインテグレーション ○杉井寿博・  
射場義久・青木正樹・能代英之・角田浩司・畑田明良・  
中林正明・山崎裕一・高橋 厚・吉田親子 (LEAP)
13. 4F2 のポリシリダイオードで駆動する微細化に優れた 3D  
チェーンセル型相変化メモリ ○木下勝治・笹子佳孝・  
峯邑浩行・安齋由美子・田井光春・藤崎芳久・草場壽一・  
森本忠雄・高濱 高・峰 利之・島 明生・與名本欣樹・  
小林 孝 (日立)
14. 擬似スピン MOSFET を用いた不揮発性 SRAM のスタ  
ティックノイズマージンとパワーゲーティング性能

- 周藤悠介・山本修一郎・菅原 聡 (東工大)
15. 積層型 Chain 構造 PRAM を用いた読出し方法  
○加藤 翔・渡辺重佳 (湘南工科大)

#### パネル討論

16. 低電力 LSI 技術によるエレクトロニクス産業発展への道  
オーガナイザ: 石橋孝一郎 (電通大)  
モデレータ: 内山邦男 (日立)  
パネリスト: 篠原尋史 (半導体理工学研究センター)・杉井寿博・  
梶田明広・杉井信之 (LEAP) 他

#### 3 日午前 先端テクノロジー

1. 低電力トンネル型トランジスタを用いたシステム LSI/メモ  
リの設計法 ○鈴木良輔・渡辺重佳 (湘南工科大)
2. [招待講演] ナノカーボン配線—微細金属配線代替を目指し  
て— ○梶田明広・和田 真・斎藤達朗・北村政幸・  
山崎雄一・片桐雅之・伊東 伴・西出大亮・松本貴士・  
磯林厚伸・鈴木真理子・坂田敦子・渡邊勝仁・佐久間尚志・  
酒井忠司 (LEAP)
3. [招待講演] ドライブ・バイ・マイクロウェーブ技術を用いた  
絶縁型ゲート駆動回路 ○永井秀一・河井康史・  
大塚信之・上田大助 (パナソニック)

#### エネルギーハーベスティング・電源・ドライブ

4. [招待講演] バースト毎の省電力化機能を備えた 10G-EPON  
用バーストモードレーザーダイオードドライバ IC  
○小泉 弘・富樫 稔・野河正史・大友祐輔 (NTT)
5. [招待講演] 圧電フィルムによるエネルギーハーベスティング  
と 2 V 有機トランジスタ回路を搭載した靴の中敷き型万歩  
計 石田光一・黄 ツン靖・本田健太郎・篠塚康大・  
更田裕司・横田知之 (東大)・ツイーシャング ウテ・  
クラーク ハーゲン (マックスプランク研)・  
グレゴリー トルティシエ・関谷 毅・○高宮 真・  
年吉 洋・染谷隆夫・桜井貴康 (東大)

#### 3 日午後 (13:10~)

6. 薄膜 MOS トランジスタを用いた 40 nm CMOS 高速応答デジ  
タル LDO レギュレータ ○小野内雅文・大津賀一雄・  
五十嵐康人・池谷豊人・森田貞幸 (ルネサスエレクトロニクス)・  
石橋孝一郎 (電通大)・柳沢一正 (ルネサスエレクトロニクス)
7. 0.45-V input higher than 90% efficiency buck converter with  
on-chip gate boost ○Xin Zhang・  
Po-Hung Chen (Univ. of Tokyo)・  
Yoshikatsu Ryu (STARC)・Koichi Ishida (Univ. of Tokyo)・  
Yasuyuki Okuma・Kazunori Watanabe (STARC)・  
Takayasu Sakurai・Makoto Takamiya (Univ. of Tokyo)
8. [招待講演] 大容量非接触メモリカードのための高効率, 高  
速応答, 低 EMI 無線給電回路 ○石黒仁揮・篠田亮太・  
富田和寿・長谷川雄哉 (慶大)

#### アナログ・無線技術

9. [招待講演] 357 Mb/s スループットを実現する 1 V 90 nm  
TransferJet (TM) 向け SoC ○田村昌久・近藤史隆・  
渡部勝己・青木泰憲・四戸雄介・内野浩基・橋本有平・  
西山文浩・宮地宏明 (ソニー)・永瀬郁穂・上蘭 格・  
寿村理恵 (ソニーセミコンダクタ)・前川 格 (ソニー)
10. 多相発振器による適応パルス幅制御を用いた低電圧・高速磁  
界結合通信機 ○浦野雄貴・松原岳志 (慶大)・  
林 勇 (半導体理工学研究センター)・アブル ハサン ジョハリ・  
小平 薫・徐 照男・黒田忠広・石黒仁揮 (慶大)
11. 38 μW の間欠サンプリング受信回路と 52 μW の F 級送信回



路を備えたオール 0.5 V 動作の 1 Mbps, 315 MHz 帯無線トランシーバ

○井口俊太 (東大)・

齋藤 晶 (半導体理工学研究センター)・本田健太郎・

鄭 雲飛 (東大)・渡辺和紀 (半導体理工学研究センター)・

桜井貴康・高宮 真 (東大)

12. タイミング最適化非同期クロック生成器を搭載した 40 nm 超低電圧 SAR ADC

○関本竜太・志方 明・

吉岡健太郎・黒田忠広・石黒仁揮 (慶大)

◆IEEE SSCS Japan/Kansai Chapter 共催

◎2日研究会終了後、懇親会を予定していますので御参加下さい。

☆ICD 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

8月13日(月)~15日(水) ダナン [締切済] テーマ:2012年ベトナム ICD 研究会 (ICDV 2012)

9月6日(木), 7日(金) 福井大 [未定] テーマ:第4回アクセラレーション技術発表討論会

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

大内真一 (産総研)

TEL [029] 861-5068, FAX [029] 861-5170

E-mail: shinichi.ouchi@aist.go.jp

☆SDM 研究会

【問合せ先】

松田敏弘 (富山県立大)

TEL [0766] 56-7500, FAX [0766] 56-6172

E-mail: matsuda@tpusv.pu-toyama.ac.jp

## ——東北支部における開催——

### ★アドホックネットワーク研究会 (AN)

専門委員長 松井 進 副委員長 渡辺 尚・村田英一

幹事 山野 悟・山本高至 幹事補佐 大和田泰伯・門田和也

日時 7月13日(金) 10:00~16:50

会場 岩手県立大学アイーナキャンパス学習室1 (盛岡市盛岡駅西通1-7-1, いわて県民情報交流センター (アイーナ) 7F, JR盛岡駅より徒歩4分。 <http://www.aiina.jp/access/access.html> TEL [019] 606-1770 柴田義孝)

議題

- 無線 LAN システムにおける基地局連携受付制御・チャンネル選択のゲーム理論的解析 ○花田光平・山本高至 (京大)・石原浩一・工藤理一 (NTT)・守倉正博 (京大)
- MAC Protocol for Smart-antenna-used Ad hoc Network without RTS/CTS handshake by using Pulse/Tone exchange ○Jing MA・Hiroo Sekiya・Nobuyoshi Komuro・Shiro Sakata (Chiba Univ.)
- 固定バックオフを用いた CSMA/CA 拡張方式のユーザ指向 QoS 制御に関する一検討 ○岸田 朗・岩渕匡史・新宅俊之・阪田 徹 (NTT)
- 予約付きランダムスロット選択 CSMA/CA 方式におけるスロット長に関する検討 ○田村直哉・間瀬憲一 (新潟大) 午後 (13:10~)
- 〔招待講演〕 IEEE802.15 WPAN 標準化の最新動向と考察 李 還帮 (NICT)
- 〔招待講演〕 ITS における無線通信の最新動向一車々間通信

第一種研究会開催案内

を代表とする ITS の現状と展望— 浜口雅春 (OKI)

7. 〔招待講演〕 東日本大震災における情報通信ネットワークの状況と今後必要とされる技術 柴田義孝 (岩手県立大)

8. 行動と通信の連携を考慮した災害時行動及び安否確認の再現 ○大和田泰伯・井上真杉・三浦 龍・原井洋明・

辻 宏之 (NICT)

9. アドホックネットワークによる端末共同干渉キャンセル

○村田英一・吉田 進 (京大)

☆AN 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

10月17日(水)~19日(金) 福岡大 [8月10日(金)] テーマ:無線分散ネットワーク, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

山本高至 (京大)

TEL [075] 753-5351, FAX [075] 753-4982

E-mail: kyamamoto@i.kyoto-u.ac.jp

大和田泰伯 (NICT)

TEL [042] 327-7314, FAX [042] 327-6680

E-mail: yowada@nict.go.jp

◎最新情報は AN 研究会のホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/an/>

### ★ネットワークシステム研究会 (NS)

専門委員長 漆谷重雄 副委員長 平松 淳

幹事 木下和彦・栗本 崇 幹事補佐 武田知典

### ★無線通信システム研究会 (RCS)

専門委員長 府川和彦 副委員長 大槻知明・樋口健一

幹事 小西 聡・ベンジャブール アナス

幹事補佐 須山 聡・星野正幸・増野 淳・森田基樹

### ★ユビキタス・センサネットワーク研究会 (USN)

専門委員長 佐藤良明 副委員長 大槻知明・上原秀幸

幹事 荒川 豊・中澤 仁 幹事補佐 内田大誠・猿渡俊介

◎本研究会は NS 研究会と RCS 研究会, USN 研究会の併催です。研究会資料は各研究会ごとに発行されます。

日時 7月19日(木) 8:50~18:25

20日(金) 9:00~17:05

会場 岩手大学工学部キャンパス盛岡市産学官連携研究センター (コラボ MIU) (盛岡市上田 4-3-5, JR 盛岡駅東口バスターミナル 11 番乗り場からバスで駅上田線の「松園バスターミナル」行き「上田四丁目 (NHK 前)」下車 (約 15 分) ([http://www.iwatekenkotsu.co.jp/rosen-jikoku/morioka/eki-ueda\(heijitsu-eki1\).pdf](http://www.iwatekenkotsu.co.jp/rosen-jikoku/morioka/eki-ueda(heijitsu-eki1).pdf)), または駅米内団地線の「桜台団地」行き「工学部東口」下車 ([http://www.iwatekenkotsu.co.jp/rosen-jikoku/morioka/eki-sakuradai\(eki\).pdf](http://www.iwatekenkotsu.co.jp/rosen-jikoku/morioka/eki-sakuradai(eki).pdf)) 徒歩 2 分。 <http://www.iwate-u.ac.jp/campusannai/ueda2.shtml> TEL [019] 621-6945 本間尚樹)

議題 有線/無線シームレスネットワーク, ハンドオーバー, リレー, 分散 MIMO, モバイル・アドホックネットワーク, ユビキタス・センサネットワーク, 一般

19日午前

告 21

RCS-1. 干渉ノードを考慮した物理層ネットワークコーディング  
プロトコルに関する一検討 ○福井洋則・  
四方博之(関西大)・ベーター ポポフスキー(オレゴン大)

RCS-2. フレーム長変調に基づいた省電力無線 LAN 用ウェイク  
アップ方式に対する隠れ端末の影響 ○麻田佑磨・  
四方博之(関西大)

RCS-3. フェージングを考慮した同時送信アクセス制御に関する  
検討 ○岩淵匡史・岸田 朗・新宅俊之・阪田 徹(NTT)

RCS-4. 無線 LAN システムにおけるグループ内集中制御型媒体  
アクセス制御方式に関する一検討 ○三島拓也・  
宮本伸一・三瓶政一(阪大)・姜 聞杰(NTT)

USN-5. 複数ドップラーセンサを用いた転倒検知  
○富井翔一郎・大槻知明(慶大)

USN-6. PID Controller for Temperature Control in Cyber-  
physical Home System ○Shein Waiwai・Tan Yasuo・  
Lim Azmanosman(JAIST)

USN-7. Model Based Human Activity Classification using  
Doppler Sensor with Support Vector Machine  
○Franck Dirhold・Tomoaki Ohtsuki(Keio Univ.)

USN-8. ベイジアンネットワークを有するリレーショナルスト  
リームデータ処理の高速化に関する一検討  
川島英之(筑波大)

19 日午後(13:20~)

RCS-9. LTE-Advanced 下りリンクにおけるアウトグループし  
き値制御を用いる AMC を適用した場合の 4-by-2 MU-  
MIMO のユーザペア選択に関するスループット実験評価

○齊藤敬佑・柿島佑一・川村輝雄・岸山祥久(NTT ドコモ)・  
田岡秀和(ドコモ欧州研)・安藤英浩(NTT ドコモ)

RCS-10. 基地局間インタフェースを用いた複数基地局間協調干  
渉制御に関する検討 ○緒方大悟・長手厚史・  
藤井輝也(ソフトバンクモバイル)

RCS-11. セル再選択を用いた LTE 基地局間負荷分散手法の検討  
○山本俊明・小西 聡(KDDI 研)

RCS-12. セル間干渉コーディネーションを用いたヘテロジニア  
スネットワーク下りリンクにおける自立分散型接続セル選択  
法 ○小泉鉄之祐・樋口健一(東京理科大)

NS-13. 無線 LAN におけるビース分割とオーバヒアリングによ  
る冗長トラフィック削減方式の異なる通信環境での評価  
○横瀬広明・大坐島 智・加藤聰彦(電通大)

NS-14. コグニティブ無線車両ネットワークに適したトランス  
ポートプロトコルの提案と評価 ○木場 俊・塚本和也・  
鶴 正人・尾家祐二(九工大)

ブロードバンドモバイル環境の進展と無線技術及びネットワー  
ク/情報処理システムへのインパクト

共通-15. [招待講演] IEEE 802.11 無線 LAN の現在と未来  
守倉正博(京大)

共通-16. [チュートリアル招待講演] 大規模データの分析によ  
る業務効率化の取組み ○撫中達司・今村 誠・  
菅野幹人(三菱電機)・北上真二(三菱電機 ビジネス)

共通-17. [招待講演] 新児童見守りシステム(C-Shuttle)の概  
要と課題 青木史郎(NTT コミュニケーションズ)

20 日午前

RCS-1. A Cooperative MAC-Based Protocol for Blacklisting in  
Network Coded Networks ○Juan Camilo Corena・  
Tomoaki Ohtsuki(Keio Univ.)

RCS-2. 上りリンク SC-FDMA 協調 AF リレーにおけるスケ

ジューリングに関する検討 ○岩田隆芳・木村和裕・  
宮崎寛之・小原辰徳・安達文幸(東北大)

RCS-3. Reduced Complexity Secure Cooperative Compressive  
Spectrum Sensing for Cognitive Radio Applications

○Mohammed Farrag(E-JUST Univ.)・  
Mostafa El-Khamy(Alexandria Univ.)・

Osamu Muta(Kyushu Univ.)・

Mohamed El-Sharkawy(E-JUST Univ.)・

Hiroshi Furukawa(Kyushu Univ.)

USN-4. Sensus: Human as a Sensor サービス構築支援ツール  
○井村和博・中澤 仁・徳田英幸(慶大)

USN-5. AIS データの蓄積・分析のための地理情報システムブ  
ラットフォームの提案 ○白石 陽・武田一樹・  
中村嘉隆・高橋 修(公立はこだて未来大)

USN-6. オンデマンド型電力制御システムのための蓄電池設計  
と充放電管理 ○田村健人・加藤丈和・松山隆司(京大)

20 日午後(A会場)(13:00~17:05)

RCS-7. 分散アンテナネットワーク型アンテナ配置のときの適応  
的干渉許容制御を用いた階層型 BD 法の特性  
○大島佑介(東京理科大)・

ベンジャブール アナス(NTT ドコモ)・樋口健一(東京理科大)

RCS-8. Wireless Interference in MIMO Channels: An Adversity  
Made An Advantage ○Oussama Souihli・  
Tomoaki Ohtsuki(Keio Univ.)

RCS-9. セルラ MIMO 下りリンクにおけるランダムビーム  
フォーミングとビーム内 SIC を用いた非直交多元接続法

○樋口健一(東京理科大)・岸山祥久(NTT ドコモ)

RCS-10. 11 GHz 帯における屋内 MIMO マルチリンク伝搬測定  
○小西洋平・張 裕淵・金 ミンソク・丸一雄大・  
ファム フェ ヴァン・高田潤一(東工大)

RCS-11. マルチユーザ MIMO 実験システムによるアンテナ配置  
と伝送特性に関する一検討 ○谷口眞人・村田英一・  
吉田 進・山本高至(京大)・梅原大祐(京都工繊大)・

田野 哲(岡山大)・守倉正博(京大)

RCS-12. 超小型センサーノード実現に向けた無線送信機構成法  
○松永賢一・大嶋尚一・原田 充(NTT)

RCS-13. ベースバンド AGC を備えたマルチバンド MIMO 受信  
機における RF 回路の不完全性推定法  
○大田智也(京大)・田野 哲(岡山大)・守倉正博(京大)

RCS-14. タイミング回路における k 次 PSD のジッタへの影響  
○安部大介・若林 勇・佐野雅敏(東京理科大)

RCS-15. Low-PAPR Transmit Filter based on Minimization of  
Instantaneous Transmit Power Variation for Single-Carrier  
Transmission ○Amnart Boonkajay・  
Tatsunori Obara・Tetsuya Yamamoto・  
Fumiyuki Adachi(Tohoku Univ.)

20 日午後(B会場)(13:00~15:40)

NS-16. 無線マルチホップネットワークにおける負荷分散型ゲ  
トウェイ選択方式の性能評価 ○藤原俊輔・山下悠歩・  
山本 幹(関西大)

NS-17. Underwater Sensor Network における位置推定とルーチ  
ングの一体化手法 ○平井聡士・谷川陽祐・  
戸出英樹(阪府大)

NS-18. 重畳されたセンサネットワークのための共有ノードを用  
いた協調ルーチング ○井上夏樹(阪大)・  
谷川陽祐(阪府大)・木下和彦(阪大)・

戸出英樹 (阪府大)・村上孝三 (阪大)

USN-19. スマートフォンを用いる家電操作プラットフォームの提案と基本実証—ネットワークリモートコントロールユニットの設計と開発—

○秋山征己・白井宏幸・五百蔵重典・田中 博・山本富士男 (神奈川工科大)

USN-20. CoretexM4F を利用した MAD-SS を実現するための FFT 実装

○澤田直哉・瀬川典久・澤本 潤・杉野栄二 (岩手県立大)

USN-21. A Self-Organized Routing ID Group-Based Multipath Routing for Ad Hoc Networks

Tomoya Okazaki・Mario Takeuchi・Eitaro Kohno・Yoshiaki Kakuda・Pyung-Hwa Kim (Hiroshima City Univ.)

◎19日の研究会終了後、懇親会を予定していますので是非御参加下さい。

☆NS 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

9月20日(木), 21日(金) 東北大 [7月16日(月)] テーマ: ポスト IP ネットワーキング, 新世代ネットワーク, ネットワークモデル, インターネットトラヒック, TCP/IP, マルチメディア通信, ネットワーク管理, リソース管理, プライベートネットワーク, NW 安全性及び一般

10月11日(木), 12日(金) 京大 [未定] テーマ: ネットワークアーキテクチャ (オーバレイ, P2P, ユビキタス NW, スケールフリー NW, アクティブ NW, NGN・新世代 NW), 次世代パケットトランスポート (高速 Ethernet, IP over WDM, マルチサービスパケット技術, MPLS), グリッド, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

#### 【問合先】

NS 研究会幹事及び幹事補佐

E-mail: ns-secretariat@mail.ieice.org

武田知典 (NTT) TEL [0422] 59-7434

栗本 崇 (NTT) TEL [0422] 59-3121

◎最新情報は、NS 研ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/cs/ns/jpn/>

◎プログラム確定後の発表キャンセルは原則できませんので御注意下さい。

☆RCS 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

8月30日(木), 31日(金) 高知市文化プラザかるぼーと [締切済] テーマ: 移動衛星通信, 放送, 誤り訂正, 無線通信一般

10月17日(水)~19日(金) 福岡大 [8月10日(金)] テーマ: 無線分散ネットワーク, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

#### 【問合先】

ベンジャブール アナス (NTT ドコモ)

E-mail: rcs\_ac-entry@mail.ieice.org

◎最新情報は、RCS 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/cs/rcs/jpn/>

☆USN 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

10月17日(水)~19日(金) 福岡大 [8月10日(金)] テーマ: 無線分散ネットワーク, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

#### 【問合先】

第一種研究会開催案内

荒川 豊 (NTT)・中澤 仁 (慶大)

E-mail: usn-kanji@mail.ieice.org

◎最新情報は、USN 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/~usn/index.html>

### ★ライフインテリジェンスとオフィス情報システム研究会(LOIS)

専門委員長 若原俊彦 副委員長 岡本 学

幹事 杵渕哲也・山元規靖 幹事補佐 茂木 学

日時 7月19日(木) 15:00~16:00

20日(金) 9:30~10:30

会場 花ごころの湯新富亭 (宮城郡松島町松島字垣ノ内 38-1.  
[http://www.hotel-shintomi.co.jp/access\\_map.html](http://www.hotel-shintomi.co.jp/access_map.html))

議題 情報のシステム間流通と信頼性, ライフログ活用技術, オフィス情報システム, 一般

19日 ライフログ

1. 日常体験のログの構造化と共有に関する検討

寺岡照彦 (ヤフー)

2. MAD-SS センサネットワークを利用した鳥のトラッキングシステムの構築—カラスのライフログ—

○瀬川典久・

澤本 潤 (岩手県立大)・東 淳樹・高橋広和 (岩手大)・

時田健一・藤永清和・矢澤正人・玉置晴郎 (数理研)

20日 ログ検索とユーザ認証

1. 電話会話ログ検索向け距離マトリクス画像からの直線検出法

○西 宏之・横林優貴・柿木稔男・木村義政 (崇城大)

2. ユーザ認証のための2次元カラーコード読み取り特性の改善について

○山元規靖・若原俊彦 (福岡工大)

◎19日 16:15~17:15, 20日 10:45~12:25 情報処理学会; デジタルドキュメント研究会併催

☆LOIS 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

8月27日(月), 28日(火) 山口大吉田キャンパス [締切済]

テーマ: マルチメディア通信/システム, ライフログ活用技術, IP 放送/映像伝送, メディアセキュリティ, 一般

#### 【問合先】

山元規靖 (福岡工大情報工学部)

〒811-0295 福岡市東区和白東 3-30-1

FAX [092] 606-0758

E-mail: nori@fit.ac.jp

### ★医用画像研究会 (MI)

専門委員長 佐藤嘉伸 副委員長 清水昭伸・森 健策

幹事 河田佳樹・菅 幹生 幹事補佐 原口 亮・北坂孝幸

日時 7月19日(木) 11:00~17:20

20日(金) 8:50~16:10

会場 山形大学工学部米沢キャンパス (米沢市城南 4-3-1. JR 米沢駅からタクシーで10分 (約1,200円). <http://www.yz.yamagata-u.ac.jp/> TEL [0238] 26-3324 湯浅哲也)

議題 脳機能計測の新展開

19日午前 一般セッション

1. ピンホールを用いた3次元蛍光 X 線 CT の原理実験

○砂口尚輝 (高エネルギー加速器研究機構)・湯浅哲也 (山形大)・

兵藤一行 (高エネルギー加速器研究機構)・

銭谷 勉 (国立循環器病研究センター)



2. 2波長分光分析に起因する低光量下での血管検出法及びスケール分類法に関する検討 ○吉永幸靖・中村大輔・岡田龍雄・江内田 寛・石橋達朗 (九大)

19日午後 招待講演セッション (13:30~)

3. [招待講演] 脳組織活性モニターへのOCT応用の研究 佐藤 学 (山形大)

テーマセッション

4. 脳画像解析における画像歪みの影響調査とその補正  
○舞草伯秀 (精神神経センター)・田中健一郎・千田哲子 (バネ組合)・松井博史 (マイクロ)・佐藤典子・松田博史 (精神神経センター)・岩坪 威 (東大)・Japanese Alzheimer's Disease Neuroimaging Initiative (ジェイアドナー)

5. 変形マトリクス解析を用いた脳形態個人差の検出  
○佐藤和則・呉 凱・福田 寛 (東北大)

6. ROI情報を活用するベイズ推定による動脈採血不要なPET画像動態データの雑音除去 ○小澤孝弘・本谷秀堅 (名工大)・坂口和也 (北里大)・坂田宗之 (東京都健康長寿医療センター)・木村裕一 (放射線医学総研)

招待講演セッション

7. [招待講演] 7T-MRIによる脳機能イメージング 工藤興亮 (岩手医科大)

20日午前 一般セッション

1. 胸部マルチスライスCT画像における葉間裂抽出法  
○松廣幹雄・鈴木秀宣・河田佳樹・仁木 登・原田雅史 (徳島大)・中野恭幸・小川恵美子 (滋賀医科大)・室 繁朗・三嶋理晃 (京大)・大松広伸 (国立がん研究センター東病院)・森山紀之 (国立がん研究センター)

2. 半教師付学習を用いたびまん性肺疾患画像の認識  
○和田大義・庄野 逸 (電通大)

3. MRFとDPを用いた大腸NBI内視鏡動画の時系列ラベリング  
○平川 翼・玉木 徹 (広島大)

4. 統計予測を組み合わせた階層的マルチアトラス法に基づく股関節CT画像からの個別筋肉・筋肉群領域の自動抽出—学習データ数と抽出精度に関する実験的研究—  
○高谷美都・横田 太 (神戸大)・岡田俊之・高尾正樹・菅野伸彦 (阪大)・多田幸生 (神戸大)・富山憲幸・佐藤嘉伸 (阪大)

5. 病変検出用画素識別処理の追加学習に関する検討—学習サンプル選択と検出精度との関係について— ○野村行弘・根本充貴・増谷佳孝・花岡昇平・三木聡一郎・吉川健啓・林 直人・大友 邦 (東大)

6. 多クラスAdaBoostを用いた腹部静脈領域に対する解剖学的名称自動対応付け手法 ○松崎哲朗・小田昌宏 (名大)・北坂孝幸 (愛知工大)・三澤一成 (愛知県がんセンター)・森 健策 (名大)

20日午後 招待講演セッション

7. [招待講演] コンピュータビジョンによる画像メディアの可能性の拡張 出口光一郎 (東北大)

一般セッション

8. 統計モデルを組み込んだNon-rigid Robust ICPの性能評価  
○矢口雄貴・松野高道・本谷秀堅 (名工大)

9. An Efficient Volumetric Global Image Registration Shuang Lu (Chiba Univ.)・Tomoya Sakai (Nagasaki Univ.)・

○Atsushi Imiya (Chiba Univ.)

10. 臓器表面の複数領域の統計モデルに基づく非剛体位置合わせ  
○恒川優人・澤田好秀・本谷秀堅 (名工大)

11. 医用画像のための高精度対応付けに基づく位置合わせ手法の検討—X線画像からボリュームデータまで—

○伊藤康一・田島裕一郎・青山章一郎・青木孝文 (東北大)

【問合先】

医用画像研究会世話人

E-mail: mi-submit@mail.ieice.org

上記で連絡がつかないとき

北坂孝幸 (愛知工大情報学部)

TEL [0565] 48-8121 (内線2423), FAX [0565] 48-0509

E-mail: kitasaka@aitech.ac.jp

★音声研究会 (SP)

専門委員長 速水 悟 副委員長 河井 恒

幹事 森 大毅・鈴木基之 幹事補佐 藤本雅清・大谷大和

日時 7月19日 (木) 14:30~17:30

20日 (金) 9:00~16:30

21日 (土) 10:00~12:30

会場 天童温泉滝の湯 (天童市鎌田本町1-1-30. JR天童駅から徒歩15分. <http://www.takinoyu.com/>)

議題 認識, 理解, 対話, 一般

19日 システム (14:30~15:00)

1. Automatic pronunciation error detection of Chinese using SVM with structural features ○Tongmu Zhao・Masayuki Suzuki・Minematsu Nobuaki・Keikichi Hirose (Univ. of Tokyo)

畑岡信夫先生追悼企画 (17:00~17:30)

20日午前 オーガナイズドセッション: マルチモーダル情報によるコミュニケーション環境理解 (9:00~11:00)

1. [招待講演] Smart Posterboard: ポスター会話のマルチモーダルなセンシングと認識 河原達也 (京大)

2. [招待講演] 複数人会話シーン分析の研究と今後の展望  
○堀 貴明・荒木章子・大塚和弘・中谷智広・中村 篤・大和淳司 (NTT)

オーガナイズドセッション: マルチモーダル情報によるコミュニケーション環境理解 (12:00~12:30)

3. 画像を手がかりとした時間的に適応可能な雑音推定による音声認識精度の向上に関する研究 ○藤林一師・今村弘樹 (創価大)

20日午後 音声入力・区間検出 (14:00~14:30)

4. 音声と騒音の密度比推定を用いた音声区間検出法  
○太刀岡勇気・花沢利行・成田知宏・石井 純 (三菱電機)  
話者・分析・合成 (16:00~16:30)

5. 顔画像を用いた個人識別による話者適応型音声認識手法  
○原 信一・今村弘樹 (創価大)

21日午前 雑音下音声認識 (10:00~10:30)

1. 雑音環境下における静的・動的情報を用いた音響モデル適応  
○田村哲嗣・速水 悟 (岐阜大)

高精度音声認識 (12:00~12:30)

2. Deep Learningに基づく音声特徴量の有限状態トランスデューサ型識別モデルによる識別 ○久保陽太郎・堀 貴明・中村 篤 (NTT)

◎会場ホテルにおいて宿泊形式で行われます。参加御希望の方は、事前に情報処理学会；音声情報処理研究会のページ (<http://sig-slp.jp/2012-SLP-92.html>) から、参加申込みをお願いします。

◎情報処理学会；音声言語情報処理研究会と合同で行います。そちらのプログラム (<http://sig-slp.jp/2012-SLP-92.html>) も御参照下さい。

#### 【問合先】

鈴木基之 (阪工大)

E-mail: moto@m.ieice.org

### ★思考と言語研究会 (TL)

専門委員長 阪井和男 副委員長 近藤公久・佐良木 昌  
幹事 黒田 航・久保村千明 幹事補佐 横野 光・乾 孝司

日時 7月21日(土) 13:00~17:00  
22日(日) 10:00~16:00

会場 山形大学小白川キャンパス基盤教育棟 (山形市小白川町 1-4-12. <http://www.yamagata-u.ac.jp/jpn/you/modules/commom14/index.php?id=4#koji> 小泉有紀子)

議題 人間の言語処理と学習

21日 思考と言語一般

1. こどもは賢い小さな翻訳家—言語による情報交換の基本構図について考える— 岩垣守彦 (ワリ)
2. 日本語における表層・深層照応文の処理過程について—事象関連電位を用いた研究— ○伊藤益代 (福岡大)・矢野雅貴・備瀬 優・立山 憂・坂本 勉 (九大)
3. 習熟度の異なる日本人英語学習者による英文理解過程  
○横山 悟 (東北大)・エマニユエル マナロ・田中エリス伸枝 (早大)・高橋 慶・橋爪 寛・ジョン ヒョンジョン・川島隆太 (東北大)

言語と学習 (ポスター)

4. [ポスター講演] 小児における外国語発音能力と外国語音産出に関わる脳活動の発達の変化の関係 ○橋爪 寛・瀧 靖之・佐々祐子・ティロー バンジャマン・浅野路子・浅野孝平・竹内 光・野内 類・事崎由佳・ジョン ヒョンジョン・杉浦元亮・川島隆太 (東北大)
5. [ポスター講演] 「たとえ-ても」文の処理について—事象関連電位を指標として— ○立山 憂・備瀬 優・矢野雅貴・坂本 勉 (九大)
6. [ポスター講演] 文法的アスペクトの処理過程—日本語母語話者を対象としたERP計測実験の結果から—  
○龍 盛艶・里 麻奈美・酒井 弘 (広島大)
7. [ポスター講演] The cognitive representation of giving and receiving verbs—Evidence from eye-tracking study—  
○Manami Sato・Shengyan Long・Hiromu Sakai (Hiroshima Univ.)
8. [ポスター講演] When is the object relative clause processed easier than the subject relative clause?  
○Atsushi Sato (Nanzan Univ.)・Baris Kahraman (Canakkale Univ.)・Hiromu Sakai (Hiroshima Univ.)

22日午前 文処理

1. Expectations and gap preference in the comprehension of Japanese relative clauses

第一種研究会開催案内

○Michiko Nakamura (Future Univ.)・Edson T. Miyamoto (Univ. of Tsukuba)

2. Preservation of the Initial Analysis in Absence of Pragmatic Inference with Japanese Relative Clause Sentences  
○Chie Nakamura (Keio Univ.)・Manabu Arai (Univ. of Tokyo)
3. Priming of branching structure in comprehension  
○Manabu Arai・Yuki Hirose (Univ. of Tokyo)・Chie Nakamura (Keio Univ.)
4. What is in contrast? —The role of prosodic prominence—  
○Yuki Hirose (Univ. of Tokyo)・Manabu Arai (JSPS/Univ. of Tokyo)・Kiwako Ito (Ohio State Univ.)

22日午後 招待講演 (13:15~)

5. [招待講演] Spectral discontinuity, amplitude drop, and the perception of length contrasts  
Shigetomo Kawahara (Rutgers Univ.)

学習

6. The impact of pseudo-speaking practices on L2 spontaneous speech  
○Emiko Kaneko (Univ. of Aizu)
7. The Quicker, the Better? L2 Proficiency and Response Time  
○Shin'ichiro Ishikawa (Kobe Univ.)
8. Japanese EFL Learners' On-line Sensitivity to Subject-verb Number Dis/agreement in English  
○Toshiyuki Yamada・Yuki Hirose (Univ. of Tokyo)

◆MAPLL2012 共催

### ★集積回路研究会 (ICD)

専門委員長 吉本雅彦 副委員長 山村 毅  
幹事 松岡俊匡・竹内 健  
幹事補佐 渡辺 理・大内真一・土谷 亮

日時 7月26日(木) 9:30~17:50  
27日(金) 9:00~17:00

会場 山形大学米沢キャンパス工学部百周年記念会館 (米沢市城南 4-3-16. JR 米坂線:南米沢駅前から徒歩約5分または市街地循環バスで山大正門前下車. <http://www2.yz.yamagata-u.ac.jp/access/> TEL [0238] 26-3282 原田知親)

議題 アナログ、アナログ混載、RF 及びセンサインタフェース回路

26日午前

- ICD-1. [招待講演] スイッチング電源の基礎と高電力効率化技術  
○石塚洋一・二宮 保 (長崎大)
- ICD-2. [招待講演] 高効率電源技術の動向 ○中島善康・中尾 宏・米澤 遊・菅原貴彦・堀江健志 (富士通研)
- ICD-3. [招待講演] モールド型モジュール電源  
白井 浩 (サンケン電気)

26日午後 (13:30~)

- ICD-4. [招待講演] LSI の低電圧化/高速負荷変動化に対応するための DC-DC コンバータの制御方式の進化—線形制御から非線形制御へ (ヒステリシス制御)— 財津俊行 (日本 TI)
- ICD-5. [招待講演] パワーデバイス混載ミックスシグナル LSI テクノロジー  
畑迫健一 (ルネサスエレクトロニクス)
- ICD-6. [招待講演] ISSCC 技術トレンド通信ネットワーク技術  
○岡田健一 (東工大)・三木隆博 (ルネサスエレクトロニクス)

山脇大造 (ルネサスモバイル)

7. [パネル討論] More Than Moore としてのパワーデバイスの今後の方向性  
 モデレータ: 濱崎利彦 (広島工大)  
 パネリスト: 石塚洋一 (長崎大)・中島善康 (富士通研)・白井 浩 (サンケン電気)・財津俊行 (日本 TI)・畑迫健一 (ルネサスエレクトロニクス)

27 日午前

- ICD-1. DC-DC コンバータ IC を統一的に設計する回路手法の研究 ○平野裕也・杉本泰博 (中大)  
 ICD-2. 2 次スロープ補償を用いた DC-DC コンバータ IC 回路の研究 ○古川達也・平野裕也・杉本泰博 (中大)  
 3. シングルスロープ A/D 変換器の高速化に向けたインターリーブ型ランプ波形発生器 ○内田大輔・池辺将之・本久順一・佐野栄一 (北大)・近藤 亮 (新日本無線)  
 4. Response-Time Acceleration of a Frontend Amplifier for High Output Impedance Sensors ○Kamel Mars・Shoji Kawahito (Shizuoka Univ.)  
 5. 脳内無線送信を目指したイメージセンサ信号のベースバンド伝送 ○笹川清隆・横田昇吾 (奈良先端大)・松田隆志 (NICT)・デイビス ピーター (Telecognix)・張 兵・李 可人 (NICT)・小林琢磨・野田俊彦・徳田 崇・太田 淳 (奈良先端大)  
 ICD-6. 4 次 Fractional-N PLL 周波数シンセサイザにおけるループ最適化 ○榊井昇一 (富士通研)・イ ジョンギョウ (東北大)  
 ICD-7. [招待講演] 90 nm CMOS テクノロジーを用いた, 3 バンド対応 W-CDMA 用電力増幅器 IC ○神田浩一 (富士通研)・川野陽一 (富士通セミコンダクター)

27 日午後 (13:30~)

8. [招待講演] 階層型インテリジェントイメージセンサ技術と中国における LSI 開発動向 吳 南建 (中国科学院)  
 9. [招待講演] 高速 CMOS イメージセンサ技術 須川成利 (東北大)  
 ICD-10. [招待講演] ISSCC の技術動向—イメージセンサ, バイオ医療分野— 太田 淳 (奈良先端大)  
 ICD-11. [招待講演] ISSCC 技術トレンド新技術分野 (Technology Direction) とデジタル技術 ○中島雅逸 (パナソニック)・有本和民 (岡山県立大)・林 宏雄 (東芝)

◆映像情報メディア学会; 情報センシング研究会連催. IEEE SSCS Japan/Kansai Chapter 共催, ISSCC Far East Committee 技術共催

◎26日研究会終了後,懇親会を予定していますので御参加下さい.

☆ICD 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

8月2日(木), 3日(金) 札幌市男女共同参画センター [締切済] テーマ: 低電圧/低消費電力技術, 新デバイス・回路とその応用

8月13日(月)~15日(水) ダナン [締切済] テーマ: 2012年ベトナム ICD 研究会 (ICDV 2012)

9月6日(木), 7日(金) 福井大 [未定] テーマ: 第4回アクセラレーション技術発表討論会

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい.

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

松岡俊匡 (阪大)  
TEL & FAX [06] 6879-7792  
E-mail: matsuoaka@eei.eng.osaka-u.ac.jp

★教育工学研究会 (ET)

専門委員長 中村直人 副委員長 小西達裕  
幹事 國宗永佳・渡辺健次 幹事補佐 西尾典洋・森本容介

日時 7月28日(土) 12:55~16:15

会場 東北学院大学土樋キャンパス 8号館第3会議室 (仙台市青葉区土樋 1-3-1, 地下鉄仙台駅から富沢駅行乗車, 「五橋駅」または「愛宕橋駅」下車徒歩5分. <http://www.tohoku-gakuin.ac.jp/access/tsuchitoi.html> TEL [022] 773-3312 松澤茂)

議題 Web 技術と先端的学習支援/一般

- LMS 操作の初期学習のためのシステムの改修を要しない付加的ガイドシステムの提案 ○行方義忠・大河雄一・三石 大 (東北大)
- 学習コミュニティの集合知を活用した学習支援システムの評価 ○山本美紀・安間文彦・岡本敏雄 (電通大)
- 小規模グループにおけるインフォーマルラーニングを支援するコミュニケーションツールの構築 ○中村悟大・中村直人 (千葉工大)
- 電子棚札による授業運営システムの改良 ○伊藤翔太・菱田隆彰・坂本将暢・中村栄治 (愛知工大)
- Derivation of Learning Style Effectiveness from Portfolio in Programming Education ○Dinh Thi Dong Phuong・Hiromitsu Shimakawa (Ritsumeikan Univ.)
- ボードゲームの戦略プログラミングを題材とした Java 演習支援—対戦結果の順位分析と対戦方法の考察— ○山田航平・富永浩之 (香川大)
- 双方向授業のための CMS モジュールの導入例 飯高敏和 (熊本学園大)

◆IEEE IT Society Japan Chapter 協賛

☆ET 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

9月29日(土) 岡山理科大 [7月17日(火)] テーマ: プレゼンティッドラーニングにおけるメディアの役割/一般

10月20日(土) 信州大工学部 [8月13日(月)] テーマ: 教育・学習支援プラットフォーム/一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい.

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

渡辺健次 (佐賀大)  
TEL [0952] 28-8828  
E-mail: watanabe@is.saga-u.ac.jp

◎原稿締切日までに原稿がアップロードされない場合には, 自動的に発表キャンセルとなります. 原稿がない発表は認めていませんので御注意下さい.

——信越支部における開催——

★有機エレクトロニクス研究会 (OME)

専門委員長 白井博明 副委員長 加藤景三  
幹事 松田直樹・中村二郎 幹事補佐 酒井正俊

日時 7月19日(木) 13:30~20:00

20日(金) 9:30~11:05

会場 加藤科学振興会軽井沢研修所 (北佐久郡軽井沢町大字長倉 (大日向) 5607. <http://www.kato-karuizawa.jp/access.html>)



TEL [025] 262-7369 馬場 暁

議題 有機ナノ材料・構造制御, デバイス応用, 一般

19日

OME-1. [招待講演] 単層カーボンナノチューブの選択的成長手法の確立によるナノスケールトランジスタへの応用

○岩田展幸・土肥智史・相良拓実 (日大)・  
矢島博文 (東京理科大)・山本 寛 (日大)

2. Fe@SiO<sub>2</sub> 型コアシェル粒子を触媒としたCNTの成長

○菅原丈博・川崎浩平・串田正人 (千葉大)

OME-3. 固液界面に固定化したチトクロームcの酸化還元反応のその場観察—スラブ光導波路分光法を用いた紫外可視吸収スペクトルのその場観察—

○松田直樹・岡部浩隆 (産総研)

OME-4. [招待講演] 新しい有機デバイスの作製技術としての静電塗布法

福田武司 (埼玉大)

5. シリコン系有機・無機複合膜の作製と電気トリーニング劣化特性の評価

○西村和朗・荒木啓佑・青木裕介 (三重大)

6. ポリジメチルシロキサン系有機・無機複合膜上に堆積した金粒子の局在表面プラズモン共鳴

○荒木啓佑・青木裕介 (三重大)

OME-7. [招待講演] エレクトロスピンニング法によるナノファイバーの作製と電子デバイスへの応用

○金子双男・馬場 暁・新保一成・加藤景三 (新潟大)

20日

OME-1. [招待講演] バーコード法による微細構造体基板上への有機EL素子の作製

○中 茂樹・小山知弘・岡田裕之 (富山大)

2. 水晶振動子・光導波路分光複合センサを用いた鉛フタロシアニン薄膜の堆積評価

○平川 諒・鶴野成博・馬場 暁・  
新保一成・加藤景三・金子双男 (新潟大)

3. バルクヘテロ接合型有機薄膜太陽電池の超薄膜キャリア選択層とキャリア注入特性に関する検討

○伊東栄次・丸山恭剛・福田勝利 (信州大)

◆電気学会; 誘電・絶縁材料研究会連催. 電気学会; 新機能・高性能有機デバイス応用のためのナノ材料・構造制御調査専門委員会, IEEE DEIS Japan Chapter, 応用物理学会北陸・信越支部協賛

[問合先]

松田直樹 (産総研)

E-mail: naoki.matsuda@aist.go.jp

中村二郎 (NTT)

E-mail: jnaka@aecl.ntt.co.jp

酒井正俊 (千葉大)

E-mail: sakai@faculty.chiba-u.jp

——東海支部における開催——

## ★情報理論研究会 (IT)

専門委員長 鎌部 浩 副委員長 大橋正良

幹事 井坂元彦・野村 亮 幹事補佐 古賀弘樹

日時 7月19日(木) 13:50~18:00

20日(金) 9:30~17:30

会場 豊田工業大学本館ホール (1号棟3階) (名古屋市天白区久方2-12-1. 名古屋市営地下鉄桜通線: 相生山駅下車徒歩15分. <http://www.toyota-ti.ac.jp/access/index.html> TEL

第一種研究会開催案内

[052] 809-1812 松井 一

議題 フレッシュマンセッション, 一般

19日 フレッシュマンセッション

1. BN曲線におけるG<sub>2</sub>上のρ法に関する効率的な代表元決定法

○河野祐輝・根角健太・森 佑樹・有井智紀・  
野上保之 (岡山大)

2. 確率的攻撃モデルにおけるBoneh-Shaw符号の不正者追跡アルゴリズムに関する考察

○金井紘平・古賀弘樹 (筑波大)

3. フェージングのある2分木ネットワークにおける多数決判定の誤り特性解析

○中西祥梧・森島 佑・岡 育生・  
阿多信吾 (阪市大)

4. 光CDMに適したGold系列の変形

○青山 悟・  
宇佐見庄五 (名城大)

一般セッション

5. Uniform Component Flashcode and Binary-Indexed Flashcode

○Michael Joseph Tan・Yuichi Kaji (NAIST)

6. A Study on Effective Search for Space-Time Codes

○Tatsumi Konishi・Masayuki Kagiya・Masaru Ito・  
Masakazu Mori (Aichi Inst. of Tech.)

7. On Properties of Logarithmic Distortion Measure

Shigeaki Kuzuoka (Wakayama Univ.)

招待講演

8. [招待講演] 私が経験したハイテク技術開発: 記録装置, 記憶装置を中心に

三田誠一 (豊田工大)

20日午前 フレッシュマンセッション

1. 一般化準巡回符号の高性能な探索とその計算量評価

○丹山翔太・松井 一・加藤弘明 (豊田工大)

2. 条件分岐を抑えた修正ユークリッド復号法について

○齋藤圭輔・森井昌克 (神戸大)

3. 修正符号による最良符号の構成法とその導出

○渡邊元幸・鶴見淳一・森井昌克 (神戸大)

4. 双対符号を用いた高符号化率パンクチャド畳込み符号の構成

○菊地加奈・平下裕也 (近畿大)・三島知也・  
大前ジェームズ (NDR)・笹野 博 (近畿大)

5. 完全正写像の圏による量子通信路の研究

○山田敏頌・渡邊 昇 (東京理科大)

6. 量子相関を用いた状態遷移過程の定式化について

○渡邊晃弘・渡邊 昇 (東京理科大)

7. ESRを用いた量子論理ゲートの定式化について

○黛 健一郎・渡邊 昇 (東京理科大)

20日午後 フレッシュマンセッション (13:55~)

8. On the dependence of error performance of spatially coupled LDPC codes on their design parameters

○Hiroyuki Ihara・Tomoharu Shibuya (Sophia Univ.)

9. 線形時間で終端可能な組織的空間結合符号

○田添宏治・笠井健太・坂庭好一 (東工大)

10. Polar符号を用いたHybrid-ARQ方式

○永田基樹・  
山本博資 (東大)

11. 情報源分極に基づく2元情報源の符号化のための基礎的研究

○菊池 駿・古賀弘樹 (筑波大)

一般セッション

12. Homophonic Codeを用いた非対称通信路のFV符号化

○本多淳也・山本博資 (東大)

13. Writing on Dirty Paper with Feedback

○Hachiro Fujita (Tokyo Metropolitan Univ.)

14. フレーム非同期多重アクセス通信路の有限長領域における符

告 27

号化の性能解析 八木秀樹 (電通大)  
15. Decoding scheme for non-binary signature code  
○Shan Lu・Jun Cheng・  
Yoichiro Watanabe (Doshisha Univ.)

◆IEEE IT Society Japan Chapter 共催

◎19日研究会終了後に懇親会を予定していますので、是非御参加下さい。

☆IT研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

9月28日(金) 草津セミナーハウス [7月16日(月)] テーマ: 誤り訂正符号, 一般 (誤り訂正符号のワークショップと併催)

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

情報理論研究会 (幹事, 幹事補佐)

E-mail: it-sec@mail.ieice.org

## ★ワイドバンドシステム研究会 (WBS)

専門委員長 佐々木重信 副委員長 眞田幸俊・前原文明  
幹事 小野文枝・藤井雅弘 幹事補佐 松波 勲・石橋功至

日時 7月25日(水) 10:30~14:35  
26日(木) 10:00~15:00

会場 名古屋大学東山キャンパス野依記念学術交流館 (名古屋市千種区不老町。地下鉄名城線: 名古屋大学駅下車。 <http://www.nagoya-u.ac.jp/global-info/access-map/access/> TEL [052]-789-2743 山里敬也)

議題 一般, ポスター講演

25日午前

1. USRP と UHD によって試作したマルチユーザ MIMO 用端末の伝送特性 ○篠原 諒・村田英一・吉田 進・山本高至 (京大)・梅原大祐 (京都工繊大)・田野 哲 (岡山大)・守倉正博 (京大)
2. 負荷変動を考慮した無線電力伝送におけるデータ通信に関する一検討 ○菅野一樹・野口慎平・稲森真美子・眞田幸俊 (慶大)
3. Star-QAM を用いた省電力協調ダイバーシティ技術 ○石橋功至 (電通大)・ウォンヨン シン (檀国大)・落合秀樹 (横浜国大)・バビッド タローク (ハーバード大)

25日午後

4. [奨励講演] 受信電力における位置推定方式の推定精度改善法 安在大祐 (名工大)
5. [招待講演] LED アレイと車載高速度カメラを用いた路車間可視光通信 山里敬也 (名大)

26日午前

1. [ポスター講演] 無線メッシュネットワークにおけるランダムネットワーク・経路次元符号化の統合復号法に関する一検討 ○菅尾悠貴・岡田 啓・小林健太郎・片山正昭 (名大)
2. [ポスター講演] マルチホップネットワークにおける適応 MIMO 中継伝送法の一検討 ○向井 承 (横浜国大)・小野文枝 (NICT)・落合秀樹 (横浜国大)・三浦 龍 (NICT)
3. [ポスター講演] CSK 方式を用いた偏光多重光無線通信における送受信機間の回転角の補正 ○向井千晴・大内浩司 (静岡大)
4. [ポスター講演] 小型無人飛行機による無線ネットワーク

○滝沢賢一・三浦 龍 (NICT)  
5. [ポスター講演] 協調スペクトルセンシングにおける通信プロトコルに関する一検討 (2) ○木村長夫・佐々木重信 (新潟大)

6. [ポスター講演] 3 値 OFDM の PAPR 低減に関する一検討

○中島拓哉・荒井 剛・稲井 寛 (岡山県立大)

7. [ポスター講演] 伸上—ライスフェージング下における SIC を用いた CSK Spread ALOHA 方式の性能評価

○十河圭佑・荒井 剛・稲井 寛 (岡山県立大)

8. [ポスター講演] PC-OFDM における PAPR 低減効果

○荒井 剛 (岡山県立大)・大内浩司・西原将太 (静岡大)

9. [招待講演] 未定—車載組込みシステムとネットワーク技術関連— 高田広章 (名大)

26日午後 (13:45~)

10. 通信路の周波数選択性を用いたセミブラインド干渉アライメントに関する一検討 ○高井真人 (静岡大)・石橋功至 (電通大)・ウォンヨン シン (檀国大)・横山明久 (TOYOTA InfoTechnology Center)・和田忠浩 (静岡大)

11. LDPC 符号化変調の最適化に基づいた送信端末エネルギー低減における符号長の影響に関する検討 ○木下 慧・落合秀樹 (横浜国大)

12. 受信信号強度の変動予測に関する基礎的考察 鈴木利則 (東北学院大)

◎25日研究会終了後、懇親会 (ナイトセッション) を予定していますので奮って御参加下さい。

☆WBS 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

10月26日(金) 京大吉田キャンパス [未定] テーマ: グリーンワイヤレス, 一般, ポスター講演

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

松波 勲 (長崎大)

TEL & FAX [095] 819-2709

E-mail: matunami@nagasaki-u.ac.jp

## ★ITS 研究会 (ITS)

専門委員長 羽瀨裕真 副委員長 児島史秀・山里敬也  
幹事 高取祐介・和田友孝 幹事補佐 大野光平・羽多野裕之

日時 7月25日(水) 13:00~15:00  
26日(木) 10:00~12:00

会場 名古屋大学東山キャンパス野依記念学術交流館 (名古屋市千種区不老町。地下鉄名城線: 名古屋大学駅下車。 <http://www.nagoya-u.ac.jp/global-info/access-map/access/> TEL [052] 789-2743 山里敬也)

議題 ITS ポジショニング, 一般

25日

1. 車車間通信における Slotted ALOHA/DS-CDMA と CSMA/OFDM の特性評価 ○榊原 翔・大野光平・伊丹 誠 (東京理科大)
2. 障害物検出用車載センサと車車間通信を用いた出会い頭衝突防止システムのセンサ検出範囲に関する一検討 ○高取祐介・武尾英哉 (神奈川工科大)
3. [招待講演] 車両単独の ITS からつながる ITS へ—ITS にお

- ける研究開発の動向— 牧戸知史 (豊田中研)
- 26日
- LED アレイと高速度カメラを用いた可視光通信における重畳符号化 ○西本早耶香・山里敬也・岡田 啓・藤井俊彰 (名大)・圓道知博 (長岡技科大)・荒井伸太郎 (香川高専)
  - 座面圧力センサを用いた着座状態にロバストな姿勢推定 ○伊藤 潤・河中治樹・小栗宏次 (愛知県立大)
  - マルチクラスゾーン ITS 情報通信方式における所要帯域幅の理論的検討及び改善法について ○後藤 建・長谷川孝明 (埼玉大)
  - ハンドル型電動車いすにおける危険検出システムの改良 ○金 帝演・長谷川孝明 (埼玉大)

#### 【問合せ先】

高取祐介 (神奈川工科大学工学部電気電子情報工学科)  
〒243-0292 厚木市下荻野 1030  
TEL [046] 241-1211 (内線 3365)  
E-mail: takatori@ele.kanagawa-it.ac.jp

### ★光通信システム研究会 (OCS)

専門委員長 石田 修 副委員長 水落隆司  
幹事 平野 章・斎藤恒聡

- 日時 7月26日 (木) 13:15~16:50  
会場 ニューウェルシティ湯河原 (熱海市泉 107. JR 東海道線: 湯河原駅下車, 駅よりタクシー (5分), もしくは路線バスで「不動滝行」「奥湯河原行」乗車「理想郷」バス停下車 (10分). <http://www.welcity-yugawara.co.jp/access>)
- 議題【光通信機器】光変復調方式, 多値光変復調, コヒーレント光通信, 非線形・偏波問題, 分散補償デバイス, 光信号処理, 光測定器, 光通信用デジタル信号処理, 光通信計測, 光通信用 LSI, 誤り訂正, 一般
- 224 Gb/s DP-16QAM 伝送システムにおける非線形補償アルゴリズムが雑音分布に与える影響 ○小田祥一朗 (富士通)・谷村崇仁 (富士通研)・星田剛司・秋山裕一・中島久雄 (富士通)・曾根恭介 (富士通研)・青木泰彦 (富士通)・Weizhen Yan・Zhenning Tao・Liang Dou・Lei Li (FRDC)・イエンス ラスムッセン (富士通)・山本義典・佐々木 隆 (住友電工)
  - 10 Gsymol/s 偏波多重 64 QAM 光信号のナイキスト波長分割多重伝送 ○五十嵐浩司・加藤一弘・菊池和朗 (東大)
  - RZ-CW 変換法を用いたコヒーレント 32 RZ/QAM 伝送 ○葛西恵介・David Odeke Otuya・吉田真人・廣岡俊彦・中沢正隆 (東北大)
  - 光学的に生成された参照光時間インターリーブ多値光変調信号の信号劣化要因の解析 ○岡村康弘・埴 雅典 (山梨大)
  - WDM 信号一括分散補償のための波長保持型・偏波無依存光パラメトリック可変分散補償器の開発と検討 ○谷澤 健・来見田淳也 (産総研)・高橋正典・八木 健 (古河電工)・並木 周 (産総研)
  - 位相シフト型光単側波帯変調における高域通過型ヒルベルト変換器の効果に関する検討 高野勝美・一條義明・○K.I. Amila Sampath・及川幸一 (山形大)
  - Experimental demonstration of all-optical OOK to 16QAM

第一種研究会開催案内

- modulation conversion based on Nonlinear Optical Loop mirror with 1:2 coupler ○Guoxiu Huang (Osaka Univ.)・Yuji Miyoshi (Osaka Prefecture Univ.)・Akihiro Maruta・Yuki Yoshida・Ken-ichi Kitayama (Osaka Univ.)
- 低消費電力化のための光符号ラベル識別方式の提案とその性能評価 ○小玉崇宏 (阪大)・和田尚也 (NICT)・シンコッティ ガブリエラ (ローマ大)・北山研一 (阪大)
- ◎研究会終了後に懇親会を開催致しますので是非御参加下さい。  
☆OCS 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日  
8月30日 (木), 31日 (金) サンリフレ函館 [締切済] テーマ:【光ファイバ伝送路】光ファイバケーブル・コード, 通信用光ファイバ, 光ファイバ線路構成部品, 光線路保守監視・試験技術, 接続・配線技術, 光ファイバ測定技術, 光コネクタ, ホーリーファイバ, 機能性光ファイバ, 光信号処理, 光ファイバ型デバイス, 光測定器, レーザ加工, ハイパワーレーザー光輸送, 光給電, 一般  
10月25日 (木), 26日 (金) ホテルメリージュ (宮崎) [8月13日 (月)] テーマ:超高速伝送・変復調・分散補償技術, 超高速光信号処理技術, 広帯域光増幅・WDM 技術, 受光デバイス, 高光出力伝送技術, 一般 (ECOC 報告)

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

#### 【問合せ先】

斎藤恒聡 (古河電工)  
TEL [0436] 42-1725, FAX [0436] 42-9340  
E-mail: tsune@ch.furukawa.co.jp

◎OCS ホームページ:

<http://www.ieice.org/~ocs/jpn-new/index.php>

◎OCS 研究会では, 2007 年より「光通信システム研究会奨励賞」及び「光通信システム研究会論文賞」を設立しました。毎年 9 月~翌年 8 月の OCS 研究会に投稿した論文を対象に選考し, 翌年 12 月の光通信システムシンポジウムにて表彰します。詳しくは OCS ホームページを御覧下さい

### ★イメージ・メディア・クオリティ研究会 (IMQ)

専門委員長 会津昌夫 副委員長 堀田裕弘・山田光穂  
幹事 杉山賢二・中口俊哉 幹事補佐 杉本 修・前田 充

- 日時 7月27日 (金) 13:00~16:40  
会場 名古屋大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリーベンチャーホール (名古屋市千種区不老町 B2-4. JR 名古屋駅から市営地下鉄東山線: 本山駅乗換, 名城線: 名古屋大学駅下車 (約 30分). <http://www.vbl.nagoya-u.ac.jp/access/index.html> TEL [052] 789-3098 工藤博章)

#### 議題 視覚と IMQ 一般

- [特別講演] 生得的な脅威感知システム—ウロコのテクスチャーがあるからヘビが怖い— 川合伸幸 (名大)
- 近赤外分光法による 3D 映画鑑賞中の前頭葉の活性度の分析 ○川村祐太・竹内香織・角田尚貴・山田光穂 (東海大)
- 作業空間における有機 EL 照明の生体影響に関する研究 ○高橋恭佑・中口俊哉 (千葉大)
- 画像内容や画質劣化と  $\Delta$  oxy-Hb の関連性 ○上田愛美・柴田啓司・稲積泰宏・堀田裕弘 (富山大)
- 表情筋の変化を用いた画質評価法の検討 ○田村隆行・柴田啓司・稲積泰宏・堀田裕弘 (富山大)

告 29



6. 個人の混同色の測定に基づいた色覚異常者のための計算機による支援システム  
○高木啓貴・工藤博章・松本哲也(名大)・竹内義則(大同大)・大西昇(名大)
7. 高倍率画像拡大における適応型12方向補間方法  
○松本智史・相良直哉・杉山賢二(成蹊大)
- ◆名古屋大学大学院情報科学研究科協賛  
◎研究会終了後、懇親会を予定していますので御参加下さい。  
☆IMQ研究会

**【問合先】**

杉山賢二(成蹊大)  
E-mail: sugiyama@st.seikei.ac.jp  
◎IMQ研究専門委員会ホームページ(<http://www.imqa.jp/confcall.html>)も御覧下さい。

**——北陸支部における開催——**

**★電子デバイス研究会 (ED)**

専門委員長 加地 徹 副委員長 原 直紀  
幹事 須原理彦・上田哲三 幹事補佐 葛西誠也・松永高治

日時 7月26日(木) 13:30~16:40  
27日(金) 9:30~12:15

会場 福井大学文京キャンパス産学官連携本部3F研修室(福井市文京3-9-1. [http://www.u-fukui.ac.jp/cont\\_about/outline/campus.html](http://www.u-fukui.ac.jp/cont_about/outline/campus.html))

議題 半導体プロセス・デバイス(表面, 界面, 信頼性), 一般26日

- AlGaIn/GaN MIS HEMTの直流特性に与える熱処理の影響  
○畑野舞子・谷口裕哉・徳田博邦・葛原正明(福井大)
- AlGaIn/GaN MISHFETにおけるチャネル電子移動度の測定  
○玉井健太郎・教 金平(徳島大)・菊田大悟(豊田中研)・杉本雅裕(トヨタ自動車)・大野泰夫(徳島大)
- Temperature dependence of frequency dispersion in C-V characteristics of AlN/AlGaIn/GaN MIS-HFET  
○Hong-An Shih・Masahiro Kudo・Toshi-kazu Suzuki (JAIST)
- AlInN/GaN系ヘテロ構造の表面・界面評価  
○橋詰 保・堀 祐臣・赤澤正道(北大)
- p形GaNショットキー接触におけるICPエッチングの影響  
○高橋利文(福井大)・金田直樹・三島友義(日立電線)・野本一貴(ノートルダム大)・塩島謙次(福井大)
- 表面ストイキオメトリを制御したp-GaNショットキー接触の電気的特性  
○高橋利文(福井大)・金田直樹・三島友義(日立電線)・梶原隆司・田中 悟(九大)・塩島謙次(福井大)
- フルバンドモデルに基づくAlGaIn/GaN HEMTの衝突イオン化の理論検討  
○児玉和樹・徳田博邦・葛原正明(福井大)

- 27日
- 量子補正モンテカルロ法による歪みInSb HEMTの遅延時間解析  
○永井佑太郎・佐藤 純・藤代博記・原 紳介(東京理科大)・遠藤 聡・渡邊一世(NICT)
  - トンネルダイオードの非平衡量子輸送モデルの構築と遮断周波数の理論解析  
○山下 新・齊藤光史・須原理彦(首都大東京)

- 広帯域アンテナ集積共鳴トンネルダイオードのアレイ化発振源における注入同期特性及び周波数コム特性の大信号解析  
○浅川澄人・田代篤史・齊藤光史・須原理彦(首都大東京)
- GaAs系エッチングナノワイヤCCDにおける同期電荷転送と効率に関する検討  
中野雄紀・田中貴之・○葛西誠也(北大)
- 非局所配置を用いた高In組成InGaAs/InAlAs二次元電子系へのスピン注入実験  
日高志郎・近藤太郎・赤堀誠志・○山田省二(北陸先端大)
- ダイヤモンドライクカーボン絶縁膜を用いたグラフェンFET  
○鷹林 将・楊 猛・小川修一・林 広幸・栗田裕記・高桑雄二・末光哲也・尾辻泰一(東北大)

**【問合先】**

須原理彦(首都大東京)  
TEL [042] 677-2765, FAX [042] 677-2756  
E-mail: michihiko.suhara@tmu.ac.jp  
上田哲三(パナソニック)  
TEL [075] 956-8273, FAX [075] 956-9110  
E-mail: ueda.tetsuzo@jp.panasonic.com

**——関西支部における開催——**

**★回路とシステム研究会 (CAS)**

専門委員長 中野敬介 副委員長 山路隆文  
幹事 前田義信・三友敏也 幹事補佐 高藤大介・宮北和之

**★VLSI設計技術研究会 (VLD)**

専門委員長 山田晃久 副委員長 池田 誠  
幹事 竹中 崇・中武繁寿

**★信号処理研究会 (SIP)**

専門委員長 大田恭士 副委員長 澤田 宏・梶川嘉延  
幹事 大谷 猛・木下慶介 幹事補佐 西浦敬信

**★システム数理と応用研究会 (MSS)**

専門委員長 平石邦彦 副委員長 中村祐一  
幹事 中村正樹・山口真之介 幹事補佐 西脇大輔

日時 7月2日(月) 9:20~17:50  
3日(火) 9:10~16:50

会場 京都リサーチパーク西地区ルーム1(京都市下京区中堂寺南町134. 京都駅から嵯峨野線で5分の丹波口駅から徒歩5分. <http://www.krp.co.jp/access/index.html> TEL [075] 322-7800(会場) 小林和淑(京都工繊大))

議題 システムと信号処理及び一般

2日午前 信号処理 I

- A Robust Algebraic Phase Unwrapping Based on Spline Approximation  
○Daichi Kitahara・Isao Yamada (Tokyo Inst. of Tech.)
- 運動想起中の脳波識別における時間窓のスプース化  
○東 広志・田中聡久(東京農工大)
- Wavelet-based content-aware image coding with rate-dependent seam carving  
○Yuichi Tanaka (Tokyo Univ. of Agric. & Tech.)・Taichi Yoshida (Keio Univ.)・Madoka Hasegawa

Shigeo Kato (Utsunomiya Univ.)・  
Masaaki Ikehara (Keio Univ.)

4. 複数のトーンマッピング効果を持つ高ダイナミックレンジの二層符号化の検討  
○神納貴生 (豊橋科大)・  
渡辺大也・奥田正浩 (北九州市大)

#### 信号処理 II

5. L0/L1 ノルム最小化に基づく白黒画像のカラー復元  
○雨車和憲 (東京理科大)・小西克巳 (工学院大)・  
高橋智博・古川利博 (東京理科大)
6. 教師なし学習による監視カメラ画像からの煙検出  
○萩原貴弘・田中聡久 (東京農工大)
7. カーネル部分空間追跡に関する一検討  
田中聡久 (東京農工大)

#### 2 日午後 VLSI 設計技術 I

8. 組込みソフトウェアのアセンブラの SMT 検証  
○竹下 淳・小橋潤平・山根 智 (金沢大)
9. 区分線形近似回路を用いた広帯域高速フーリエ変換器に関して—電波望遠鏡用分光器への適用—  
○中原啓貴・  
中西裕之 (鹿児島大)・笹尾 勤 (九工大)
10. メタステーブル動作持続時間を隠蔽するツリー型非同期式アービタ  
○近藤真史 (川崎医療福祉大)・  
大山国晃・古好佑輔・横川智教・佐藤洋一郎 (岡山県立大)

#### VLSI 設計技術 II

11. 順序回路における一時故障を対象とした故障シミュレーションのヒューリスティックの評価について  
○高田大河・  
吉村正義・松永裕介 (九大)
12. モンテカルロシミュレーションによるソフトエラー率の数量的評価手法  
○矢野 憲・林田隆則・佐藤寿倫 (福岡大)
13. 効率的な間接含意の計算アルゴリズムについて  
松永裕介 (九大)

#### 招待講演 I

14. [招待講演] SKYACTIV テクノロジー誕生を支えたモデルベース開発  
原田靖裕 (マツダ)

#### パネルディスカッション

15. システムと信号処理サブサイエティが注目するホットトピック—回路とシステム, システム数論と応用, 信号処理, VLSI 設計技術の観点から—

#### 3 日午前 回路とシステム I

1. 譲り合いを考慮した避難行動シミュレーション  
○萩原さなえ・谷 賢太郎・前田義信 (新潟大)
2. 節点ブロック緩和法を用いた強結合多導体伝送線路の高速シミュレーション  
○高崎貴大・關根惟敏・  
浅井秀樹 (静岡大)
3. On Minimum Feedback Vertex Sets in Graphs  
○Asahi Takaoka・Satoshi Tayu・  
Shuichi Ueno (Tokyo Inst. of Tech.)
4. 巡回表記で表された攪乱順列に対する辞書順のランキングとアンランキングについて  
○三河賢治 (新潟大)・  
田中 賢 (神奈川大)

#### 回路とシステム II

5. 利用者が知り得る情報の違いによる電気自動車の充電待ち時間への影響について  
○宮北和之・中野敬介 (新潟大)
6. 鉄棒運動における重心軌道の冗長性  
○山崎大河・  
後藤清志・忻 欣 (岡山県立大)
7. SCIP を用いた区分的線形回路の全解探索法  
山村清隆・  
○石井孝幸 (中大)

8. State Dependent Scan Flip Flop を用いた RSA 暗号回路へのセキュアスキャンアーキテクチャの実装  
○跡部悠太・  
史 又華・柳澤政生・戸川 望 (早大)

#### 3 日午後 招待講演 II (13:10~)

9. [招待講演] ノーマリーオフコンピューティングの実現へ向けて  
中村 宏 (東大)

#### システム数論と応用 I

10. セルアレイデータに基づくがん細胞分類を支援するタンパク質情報可視化手法の提案  
○北風裕教・井川翔平・  
伊藤 剛 (大島商船高専)・古屋智子 (山口大)・  
神田全啓 (大島商船高専)・池田信彦 (徳山高専)・  
松野浩嗣 (山口大)
11. 不完備情報下における人頭税と補助金を考慮した複数集団レプリケータダイナミクス  
○森本卓弥・金澤尚史・  
潮 俊光 (阪大)
12. 混合整数計画問題を用いたマルチカーエレベータのかご制御と割り当て問題に関する研究  
○峰岸達矢・  
宮本俊幸 (阪大)
13. メカニズムデザインに基づくマルチティアサーバシステムの QoS 公平化  
○青木優介・金澤尚史・潮 俊光 (阪大)

#### システム数論と応用 II

14. マルチホップ制御ネットワークにおける通信と制御の協調スケジューリング  
○斜森泰樹・潮 俊光 (阪大)
15. Computation of Sublanguage for Synthesizing Decentralized Supervisors for Timed Discrete Event Systems  
○Masashi Nomura・Shigemasa Takai (Osaka Univ.)
16. 離散値入力をもつ大規模システムに対する最適制御問題の—解法  
○小林孝一・平石邦彦 (北陸先端大)

#### ◆IEEE CASS 関西チャプタ共催

◎2 日の研究会終了後 18:20 より, 京都リサーチパークレストランパティオにて, 懇親会を開催致します。申し込みは下記の URL からお願い致します。詳細は, VLD 研のホームページ (<http://www.ieice.org/~vld/>) を御覧ください。

#### ☆CAS 研究会

##### 【問合先】

宮北和之 (新潟大)  
TEL [025] 262-7581  
E-mail: miyakita@cais.niigata-u.ac.jp

◎回路とシステム研究専門委員会では, 研究会の振興を目的として「回路とシステム研究会学生優秀発表賞」を制定しました。優秀な学生発表は, 3 月の総合大会にて表彰致しますので, 奮って申し込み・投稿をお待ちしております。受賞資格は回路とシステム研究会で御自身で発表され, かつ予稿にて第一著者の IEICE 学生会員 (申し込み中でも可) の方です。詳しくは幹事までお問い合わせ下さい。

#### ☆VLD 研究会

##### 【問合先】

小林和淑 (京都工繊大)  
TEL [075] 724-7452  
E-mail: kazutoshi.kobayashi@kit.ac.jp

◎VLD 研究会ホームページも御覧下さい。

<http://www.ieice.org/~vld/>

#### ☆SIP 研究会

##### 【問合先】

湯川正裕 (新潟大)  
TEL & FAX [025] 262-7549

E-mail : yukawa@eng.niigata-u.ac.jp

☆MSS 研究会

**【問合先】**

中村正樹 (富山県立大)

TEL [0766] 56-7500 (内線 639)

E-mail : masaki-n@pu-toyama.ac.jp

**★超音波研究会 (US)**

専門委員長 橋本研也 副委員長 金井 浩・梅村晋一郎

幹事 三浦 光・美谷周二朗 幹事補佐 山口 匡

日時 7月26日(木) 13:10~17:10

27日(金) 10:00~12:30

会場 京都電子工業第三工場2階大ホール(京都市南区吉祥院新田二の段町74. JR:西大路駅より徒歩約15分または京都駅八条口よりタクシー約15分. <http://wavephys.iis.u-tokyo.ac.jp/pdf/map.pdf> TEL [03] 5452-6122 平野太一(東大))

議題 物性, 一般

26日

- 異方性メタリン酸塩ガラスの構造と特性 ○稲葉誠二・伊藤節郎(東工大)
- 動的超音波散乱法によるシリカ系懸濁微粒子溶液のダイナミクスに関する研究 ○杉田一樹・五十嵐健太・則末智久・宮田貴章(京都工繊大)
- 粘弾性チューブ内の圧力波伝搬に関する実験的検討—液体の粘度とチューブの硬さによる影響— ○池永雄貴(同志社大)・齋藤雅史・浅田隆昭(村田製作所)・松川真美(同志社大)
- アルコール添加が水のせん断流に与える影響に関する分子動力学考察 ○中岡 聡・山口康隆(阪大)・黒田孝二・中島 但・藤村秀夫(大日本印刷)
- 誘電力を利用した非接触表面物性測定 ○下河有司・酒井啓司(東大)
- マクスウェル応力を用いた動的表面張力の高速測定 ○石綿友樹・山田辰也・酒井啓司(東大)
- [特別講演] 電磁スピニング法を用いた粘度計の開発及び実用化 ○保田正範・倉内奈美・中村美希(京都電子)・細田真妃子(東京電機大)・平野太一・酒井啓司(東大)
- [招待講演] 超音波の光学的可視化—シュリーレン, フレネル, 光弾性及び鋭敏色可視化法による音場の観察— 山本 健(関西大)

27日

- ガラス転移点近傍高粘度測定装置の開発 小林比呂志(産総研)
- 生体組織を伝播する非線形波動のイメージング(1)—心筋運動の時空ダイナミクス— ○原田義文(福井大)・井上敬章・岡田 孝・原田烈光・吉川義博(日立アロカメディカル)・戸次直明(日大)・金井 浩(東北大)
- 生体組織を伝播する非線形波動のイメージング(2)—Lamb波によるBN-ホールの生成— ○原田義文(福井大)・井上敬章・岡田 孝・原田烈光・吉川義博(日立アロカメディカル)・戸次直明(日大)・金井 浩(東北大)
- フーリエ変換を用いた補間近似を要さない高速エコーデータ生成 炭 親良・○山崎直人(上智大)
- 高周波レオオプティクス法による液晶非液晶混合系における

並進配向結合に関する研究

○松岡辰郎・神谷太志・

三宅 翔(名大)

6. 矩形電極対を用いた誘電性微小液滴の飛翔操作

○坂井崇人・石綿友樹・酒井啓司(東大)

7. ディスク型 EMS 法によるソフトマテリアルの粘性測定

○細田真妃子・倉橋佑旗・清田健夫(東京電機大)

◆日本音響学会; 超音波研究委員会, 音響化学研究会, 音波と物性討論会, 日本レオロジー学会; ナノレオロジー研究会, IEEE UFFC Society Japan Chapter 共催

◎26日研究会終了後, 懇親会を予定していますので御参加下さい。

☆US 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

8月27日(月), 28日(火) 釜慶大(韓国, 釜山) [締切済]

テーマ: 一般, 水中音響(海洋音響学会, 韓国音響学会嶺南支部共催)

9月24日(月) 秋田大 [7月19日(木)] テーマ: 一般

10月22日(月), 23日(火) 金沢工大 [8月16日(木)]

テーマ: 一般

**【発表申込先】** 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

**【問合先】**

美谷周二朗(東大)

TEL [03] 5452-6122, FAX [03] 5452-6123

E-mail : wavephys@iis.u-tokyo.ac.jp

三浦 光(日大)

TEL [03] 3259-0776, FAX [03] 3293-8265

E-mail : miura@ele.cst.nihon-u.ac.jp

◎最新の情報はホームページで御確認下さい。

<http://www.ieice.org/~us>

**★電子通信エネルギー技術研究会 (EE)**

専門委員長 庄山正仁 副委員長 大津 智

幹事 石塚洋一・馬場崎忠利

日時 7月30日(月) 13:30~17:00

31日(火) 9:00~14:40

会場 奈良工業高等専門学校(大和郡山市矢田町22. <http://www.nara-k.ac.jp/guide/access/> <http://www.nara-k.ac.jp/> TEL [0743] 55-6095 石飛 学)

議題 エネルギー技術, 半導体変換技術, 一般

30日

EE-1. フロート充電電圧の変動が制御弁式鉛蓄電池へ及ぼす影響 ○辻川知伸・藪田火峰(NTT ファシリテーズ)

EE-2. 宇宙機用協調制御電源の研究 ○岩佐 稔・内藤 均・舛分宏昌(JAXA)

EE-3. 2次側位相シフトPWM高周波リクソフトスイッチングDC-DCコンバータにおける整流方式の検討 ○赤松恒平・三島智和(神戸大)・中岡睦雄(慶南大)

EE-4. 立体駐車場非接触給電システム用高周波リク AC-ACコンバータの実証評価 ○河野真吾・平木英治・田中俊彦(山口大)・岡本昌幸(宇部高専)

5. 力学的モデルを用いた磁気共鳴型非接触給電のエネルギー伝送解析 ○山口大輝・石飛 学(奈良高専)

6. レントゲン用 X 線管の高速起動を目的とした管内電荷状態のモデリングと制御方法に関する検討 ○村井雄太・



西尾雄介 (奈良高専)・伊東 毅 (ミナ)・石飛 学 (奈良高専)

7. マルチレベルインバータの出力電圧高調波に関する一検討

○小原秀嶺・小栗寛司・佐藤之彦 (千葉大)

8. Controlled characteristics of a distributed flexible network photovoltaic system equipped with autonomous control and agents

○朴 相守・三浦友史・伊瀬敏史 (阪大)

31 日午前

EE-1. 電力パケット伝送のためのケーブル特性とパルス波形に関する実験的検討

○梶山拓也・奥田貴史・高橋 亮・引原隆士 (京大)

EE-2. Power Packetization for 2-power-source x 2-load Connection

○Ryo Takahashi・Shun-ichi Azuma・Keiji Tashiro・Takashi Hikiyama (Kyoto Univ.)

EE-3. 分散処理による大規模デマンドレスポンスの検討

○郡司俊嗣・菅谷至寛・大町真一郎 (東北大)

EE-4. 分散型電源の発電量と負荷需要予測を用いたマイクログリッドの運用

後川知仁・廣瀬圭一 (NTT フシリテーズ)・

○雪田和人・二宮貴之 (愛知工大)・奥井芳明 (山洋電気)

5. ノーマリーオフ型カスコード GaN パワーデバイスとノーマリーオン型 GaN HEMT のスイッチング特性評価

舟木 剛・○池村和哉 (阪大)

6. 内部モデル原理に基づく単相三線式配電用電流バランスの制御法

○馬場雄介・若佐裕治・平木英治・田中俊彦 (山口大)・岡本昌幸 (宇部高専)

7. 3 レベル多段ワンパルススイッチングアクティブキャパシタ (3L-C-I-OPSAC) を用いた電界結合非接触給電の給電電力の向上

○小林紘也・船渡寛人 (宇都宮大)

EE-8. IH クッキングヒータ用時分割制御高周波インバータの小型化に関する検討

○廣川貴之・平木英治・田中俊彦 (山口大)・岡本昌幸 (宇部高専)

EE-9. 機械学習を用いた DC-DC コンバータの過渡特性改善について

○元村正志・丸田英徳・黒川不二雄 (長崎大)

EE-10. 圧電トランスを用いたランプ放電起動回路の検討

○荒井雅行・鶴岡 勉 (東京計器)

EE-11. クランプ回路を有するワンコンバータ方式二次電池充電回路の実験による特性検証

○石飛裕基・伊瀬敏史・三浦友史 (阪大)・奥村和弘 (ダイヤモンド電機)

◆電気学会; 半導体電力変換研究会 連催. IEEE Power Electronics Society Japan Chapter, IEEE Industry Applications Society Japan Chapter, IEEE Industrial Electronics Society Japan Chapter 共催

【問合先】

馬場崎忠利 (NTT 環境エネルギー研究所)

TEL [0422] 59-4872, FAX [0422] 59-5682

E-mail : babasaki.tadatoshi@lab.ntt.co.jp

★ニューロコンピューティング研究会 (NC)

専門委員長 西井 淳 副委員長 古川徹生

幹事 小澤誠一・宮下真信 幹事補佐 佐藤直行・木村聡貴

日時 7月30日 (月) 10:20~17:35

31日 (火) 10:20~16:25

会場 立命館大学情報理工学部びわこ・くさつキャンパス (草津市野路東 1-1-1. [http://www.ritsumeiji.jp/accessmap/index\\_j.html](http://www.ritsumeiji.jp/accessmap/index_j.html) TEL [077] 561-2696 西川郁子)

第一種研究会開催案内

議題

30 日午前

1. Mario AI における多様体学習を併用したニューロエポリッシュの検討

半田久志 (近畿大)

2. プライバシー保護協調フィルタリングにおけるクラスタリング手法の比較

○松本祐依・本多克宏・野津 亮・市橋秀友 (阪府大)

3. 強化学習におけるエントロピーを用いた空間分割方法の変更タイミングの決定

○小森祐希・野津 亮・本多克宏・市橋秀友 (阪府大)

4. アンサンブル学習による画像の雑音除去

渡邊栄治 (甲南大)

30 日午後 (13:20~)

5. ガウス過程の数理解析

綴木 剛 (岡山理科大)

6. 局所解析可能な活性化関数を有する四元数ホップフィールドネットワーク

○磯川倣次郎・西村治彦・松井伸之 (兵庫県立大)

7. XY スピン系における自己相関型連想記憶モデルの解析—相関がある有限個の記憶パターンを学習した場合—

○木本智幸 (大分高専)・上江達達也 (奈良女子大)・岡田真人 (東大/理研)

8. ドーパミン依存的応答変化を示す視床下核ニューロンモデル

○櫻井裕規・北野勝則 (立命館大)

9. 筋感覚と視覚の統合による多関節構造体の運動制御理論

○西田亮介・川村貞夫 (立命館大)

10. 相互追従実験と相互タッピング実験における二者間の同期現象とモデル化

○林 叔克 (立命館大)・沢田康司 (東北工大)

11. Difference Between Experts and Non-experts in Gaze Patterns During Preference Judgment of Abstract Paintings

○小出真子 (奈良先端大)・池田和司・柴田智広 (ナIST)

12. [招待講演] フレーザー・ウィルコックス錯視族の現象とモデル

北岡明佳 (立命館大)

31 日午前

1. カイコガ触角葉における匂い情報のポピュレーションコーディング

○小林亮太・藤森俊一 (立命館大)・並木重宏・神崎亮平 (東大)・北野勝則・西川郁子 (立命館大)

2. 昆虫脳における生理応答データに基づく行動司令生成時の情報伝達経路の推定

○山岸嘉彦 (立命館大)・小野島隆之 (京大)・五十嵐吉輝・西川郁子 (立命館大)・加沢知毅・並木重宏 (東大)・池野英利 (兵庫県立大)・神崎亮平 (東大)

3. 培養神経細胞からの M 系列検出

○西谷陽志 (阪大)・細川千絵 (産総研)・水野 (松本) 由子 (兵庫県立大)・三好智満・澤井 元・田村進一 (阪大)

4. 離散選択理論を用いた大脳皮質神経回路によるベイズ推定機能の生物学的実現

○二木大樹・小林亮太・北野勝則 (立命館大)

31 日午後 (13:15~)

5. 短期的シナプス抑圧・促進を含む神経回路網の安定性解析

○香取勇一 (JST/東大)・五十嵐康彦 (東大)・岡田真人 (東大/理研)・合原一幸 (東大)

6. 相互情報量最大化による海馬 CA1 ネットワークのシナプス可塑性様式の予測—変速再生と逆再生の場合—

○宮田龍太 (東工大)・太田桂輔 (理研)・青西 亨 (東工大)

7. NIRS データの非線形時系列解析

○有吉智貴 (奈良先端大)・小林亮太・北野勝則 (立命館大)

8. 膜電位波形特徴を用いた遺伝的アルゴリズムによるニューロンパラメータ推定 ○鈴木真央・小林亮太・北野勝則 (立命館大)
9. ループ型神経回路の学習 ○上村拓矢・八木康史 (阪大)・陳 延偉 (立命館大)・田村進一 (NBL)
10. 身体の力学的特性による歩行時の脚関節間シナジー ○豊田誠治・垣内田翔子・橋爪善光・西井 淳 (山口大)
11. 投球動作の習熟に伴うシナジーの変化 ○木村嘉志・西井 淳 (山口大)

◆日本神経回路学会, IEEE Computational Intelligence Society Japan Chapter 共催

**【問合先】**

小澤誠一 (神戸大)  
TEL [078] 803-6466  
E-mail : ozawasei@kobe-u.ac.jp

——中国支部における開催——

**★ME とバイオサイバネティクス研究会 (MBE)**

専門委員長 小池康晴 副委員長 中尾光之  
幹事 井澤 淳・渡邊高志 幹事補佐 吉村奈津江・中村和浩

日時 7月13日 (金) 13:30~16:35

会場 岡山大学鹿田キャンパス医学部保健学科棟会議室 (岡山市鹿田町 2-5-1. 岡山駅バスターミナル「6 番乗り場」から岡電バスで「大学病院」構内バス下車, または岡山駅バスターミナルから「12」・「22」・「52」・「92」系統の岡電バスで7分「大学病院入口」下車. [http://www.okayama-u.ac.jp/tp/access/access\\_5.html](http://www.okayama-u.ac.jp/tp/access/access_5.html) TEL [086] 235-6874 中村隆夫 (当日連絡先 TEL [086] 235-6839))

議題 ME, 一般

1. バリアフリー電子楽器用スイッチのオープンソースハードウェアの開発—加速度センサ及び導電性繊維利用—  
○北村智宏・梶山隼輔・河合俊和 (阪工大)・奥野龍平 (摂南大)・赤澤堅造 (阪工大)
2. スマートフォン利用における Eye Gesture 入力インタフェースの画面デザイン検討 ○高 トククン・板倉直明・水野統太 (電通大)
3. Auditory recalling of different types of auditory stimuli  
○Kyung-Hwa Kim・Makoto Shigeta・Takahiro Emoto・Masatake Akutagawa (Tokushima Univ.)・Yoshio Kaji (Tokushima Bunri Univ.)・Kazuhiko Furukawa (Health insurance Naruto Hospital)・Fumio Shichijo (Seibikai Suzue Hospital)・Hirofumi Nagashino・Yohsuke Kinouchi (Tokushima Univ.)
4. 義足における Inset・Outset のアライメント調整が身体へ及ぼす影響 ○須田裕紀・林 豊彦 (新潟大)
5. 外来患者の病院内行動記録撮り実験の報告  
○池田樹実彦 (慶大)・小野江 綾 (大成建設)・嶋津恵子 (慶大)
6. 浅部腫瘍生体組織インピーダンス測定のための電極配置について ○岩見誠治・芥川正武・榎本崇宏・小中信典・木内陽介・森本忠興・丹黒 章 (徳島大)・岡崎憲二 (こども外科胃腸科医院)・安野恵美子 (阿南高専)・猪子拓人・高橋知也 (徳島大)

7. 楕円テンプレートを用いた細胞サンプル画像との一致率評価の一検討 ○皇甫明慧・小中信典・芥川正武・榎本崇宏 (徳島大)

◆日本生体医工学学会; ME とバイオサイバネティクス研究会共催

☆MBE 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日  
9月27日 (木) 信州大 [7月19日 (木)] テーマ: ME, 一般  
10月11日 (木) 阪電通大 [8月13日 (月)] テーマ: ME, 一般

**【発表申込先】** 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい.  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

**【問合先】**

吉村奈津江 (東工大)  
〒226-8503 横浜市緑区長津田町 4259-R2-15  
TEL & FAX [045] 924-5054  
E-mail : yoshimura@cns.pi.titech.ac.jp

——四国支部における開催——

**★コミュニケーションクオリティ研究会 (CQ)**

専門委員長 山崎達也 副委員長 高橋 玲・板倉英三郎  
幹事 布目敏郎・岡本 淳 幹事補佐 立花篤男

日時 7月12日 (木) 11:00~18:15  
13日 (金) 8:30~15:50

会場 愛媛大学総合情報メディアセンターメディアホール (松山市文京町 3. <http://wserv.cite.ehime-u.ac.jp/modules/smartsection/item.php?itemid=16>)

議題 映像/音声サービスの品質, メディア品質, ネットワークの品質・QoS 制御, 次世代/新世代ネットワークアーキテクチャ, 超臨場感コミュニケーション, 信頼性, 一般

12日午前

1. 地理的・社会的関係性に基づいたサービストリガ検出手法の検討 ○西尾理志・新熊亮一 (京大)・Francesco De Pellegrini (CREATE-NET)・笠井裕之 (電通大)・山口和泰 (神戸デジタルラボ)・高橋達郎 (京大)
2. Incentive Driven Inter-Domain Caching Mechanism for Future Network Design ○Kalika Suksomboon・Yusheng Ji・Michihiro Koibuchi・Kensuke Fukuda・Shunji Abe・Motonori Nakamura・Michihiro Aoki・Shigeo Urushidani・Shigeki Yamada (NII)
3. 無線データ通信サービスにおける通信品質と移動行動の関係分析 ○矢守恭子 (朝日大)・于 冰・山形俊介・田中良明 (早大)

12日午後 (13:15~)

4. ブラウザベースアプリケーションの品質要因考察  
○山本浩司・中村天真・本多泰理・池上大介 (NTT)
5. ネットワーク環境がリモートデスクトッププロトコルの性能に与える影響 ○西島孝通・中井悠人・大崎博之 (阪大)・横井伸浩・仲川和志・カオ レタンマン・中本与一・高谷幸宏 (日立)・今瀬 真 (阪大)
6. 生物ネットワークの縮重性・冗長性に基づく情報ネットワーク設計に関する一検討 ○長谷川 剛・村田正幸 (阪大)

7. 一般化された多次元品質空間におけるフラクタル構造の情報解析—局所的フラクタル次元を用いた品質管理—

松本教久 (三武情報)・〇上條賢一 (東洋大)

8. [特別講演] 通信網の信頼性設計に関する考察

渡邊 均 (東京理科大)

9. [特別講演] 超臨場感コミュニケーションのための裸眼立体映像技術

〇河北真宏・岩澤昭一郎・吉田俊介・

Lopez-Gulliver Robert・牧野真緒・井ノ上直己 (NICT)

10. [招待講演] 超臨場感オーディオ

西口正之 (ソニー)

13日午前

1. P2P ライブストリーミングのための離脱耐性のある課税スキーム

〇神田祥伍・藤田 聡 (広島大)

2. mTreebone に基づく離脱耐性のある P2P ライブストリーミング

〇高知竜也・藤田 聡 (広島大)

3. 転送遅延を考慮した WMN 上のアクセスポイント削減手法

〇松本拓也・亀井清華・藤田 聡 (広島大)

4. ポーズ状態を含めた逐次型プログレッシブダウンロード型サービスの再生状態推定法

〇本多泰理・池上大介・

山本浩司・野尻秀樹・高橋 玲 (NTT)

5. リンクの重みを考慮した車車間通信用無線アドホックネットワークプロトコルの性能評価

〇宮田清寛・

行田弘一 (芝浦工大)

6. 三次元空間探索ロボット搭載用指向性制御アンテナの小型化に関する研究

〇菊池昂陽・行田弘一 (芝浦工大)

7. Fast and reliable data collection in WSNs with adaptive redundant transmission

〇Celimuge Wu・

Satoshi Ohzahata・Toshihiko Kato (Univ. of Electro-Comm.)

13日午後 (12:45~)

8. 音響技術者の評価に基づく聴覚的臨場感に関連する音の印象語の階層関係について

谷口高士 (阪学院大)

9. QoE ベースビデオ出力方式 SCS における被験者属性の違いが閾値選択インタフェース QoE に及ぼす影響

〇横井友洋・田坂修二・布目敏郎 (名工大)

10. 遠隔オフィス間における実用的な 3D 映像通信へ向けた主観評価実験

〇山崎貴宏・西 敬・野中雅人 (OKI)

11. コンテンツに対する期待度を考慮したユーザ満足度評価法

〇小林史弥・増田征貴 (NTT)

12. 多様化する情報通信サービスと品質研究の動向

山崎達也 (NICT)

13. 大規模コンテンツ配信基盤を実現するアクセス網のクラウド化手法

〇山本 茂・石田 潔・曾我部 崇 (IIT)・

小林克志 (理研)・首藤一幸 (東工大)

14. 通信会社の経営指標に対する信頼性の影響

林 正博 (東京都市大)

◎12日 15:05~15:35 に 2011 年度 CQ 研究賞・奨励賞・功労賞表彰式を行います。

☆CQ 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

9月 27日 (木), 28日 (金) 高松市 [未定] テーマ: モバイル/放送融合技術・システム及びアプリケーション, モバイルコンテンツ配信, P2P/アドホックネットワーク, 及びこれらの品質, 一般

[発表申込先] 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

[問合せ先]

布目敏郎 (名工大)

TEL & FAX [052] 735-7785

第一種研究会開催案内

岡本 淳 (NTT)

TEL [0422] 59-6526, FAX [0422] 59-6364

E-mail: [cq\\_ac-kanji@mail.ieice.org](mailto:cq_ac-kanji@mail.ieice.org)

◎最新情報は, CQ 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/cs/cq/jpn/>

## 九州支部における開催

### ★非線形問題研究会 (NLP)

専門委員長 上田哲史 副委員長 池口 徹

幹事 高坂拓司・神野健哉 幹事補佐 坪根 正・木村貴幸

日時 7月5日 (木) 12:30~16:35

6日 (金) 9:20~13:25

会場 鹿児島県産業会館 3階会議室 (鹿児島市名山町 9-1.)

<http://sangyoukaikan.ec-net.jp/contact.html>

議題 一般

5日

1. 遅延フィードバック制御法の Pade 近似に関する考察

〇青野周平・土居伸二 (京大)

2. 線形予測とリストを用いたハイブリットカオス制御

〇宮地佑典・伊藤大輔・上田哲史 (徳島大)

3. しきい値の摂動を用いたカオス制御の実験的検討

〇山本吉彦・麻原寛之 (大分大)・伊藤大輔・

上田哲史 (徳島大)・合原一幸 (東大)・高坂拓司 (大分大)

4. マルチエージェントネットワークにおける代数的連結度計算のための新しい連続時間アルゴリズム

〇深海竜也・

高橋規一 (九大)

5. マルチエージェントシステムに基づくイベント会場の参加者の流れのモデル

〇前沢郁哉・三堀邦彦 (拓殖大)

6. マルチエージェントシステムに基づく歩行者の流れのモデルに従うデジタル回路の設計

〇豊福貴士・三堀邦彦 (拓殖大)

7. 神経振動子の大域結合系における遅い同期振動について (II)

〇恒木亮太郎・土居伸二 (京大)

8. 特異摂動系におけるアヒル解の数値的考察

〇児玉貴大・土居伸二 (京大)

9. 拡張 BVP 発振器に見られる canard-induced MMOs の回路実験と 3-time scale system に見られる MMOs

〇稲葉直彦 (明大)・清水邦康 (千葉工大)・遠藤哲郎 (明大)

6日

1. ガルトンボードの予測不可能性について

〇新井賢一 (NTT)・原山卓久 (東洋大)・

砂田 哲 (金沢大)・ピータ デイビス (テレコニクス)

2. カオススパイク発振器のダイナミクスに基づく粒子群最適化手法の基礎検討

〇山仲芳和・坪根 正 (長岡技科大)

3. 二質量衝突振動系に生じる grazing 分岐の実験的検討

〇中土居克哉・麻原寛之 (大分大)・軽部 周 (大分高専)・

高坂拓司 (大分大)

4. 非負制約付き凸 2 次計画問題に対する修正乗法型更新アルゴリズムの大域収束性

〇片山慈朗・高橋規一 (九大)

5. 逐次的中期時系列予測—予測精度の評価—

〇平田祥人 (東大)・山田泰司・高橋 純 (あいら)・

鈴木秀幸 (東大)

6. Some properties of extremal points of solution curves for a class of nonlinear equations

〇Tetsuo Nishi・



Shin'ichi Oishi (Waseda Univ.)・  
Norikazu Takahashi (Kyushu Univ.)

7. An Effective and Globally Convergent Newton Fixed-Point Homotopy Method for MOS Transistor Circuits

○Dan Niu・Ziming Zhao・Yasuaki Inoue (Waseda Univ.)

8. スマートグリッドシステムに対するリカレントニューラルネットワークを用いた最適化手法に関する一考察

○木村佳佑・木村貴幸 (日本工大)

9. 確率共鳴を応用した経路長変調ネットワーク系の有色雑音環境での考察

○田所幸浩 (豊田中研)・葛西誠也 (北大)・  
一木輝久 (豊田中研)

【問合先】

高坂拓司 (大分大)

TEL [097] 554-7799, FAX [097] 554-7790

E-mail: takuji@oita-u.ac.jp

★通信方式研究会 (CS)

専門委員長 葉玉寿弥 副委員長 坪井利憲

幹事 小崎成治・梅原大祐

日時 7月12日(木) 8:45~17:30

13日(金) 8:30~12:50

会場 沖永良部島知名町中央公民館 (沖永良部空港からバス・タクシーで30分)

議題 次世代ネットワーク, アクセスネットワーク, ブロードバンドアクセス方式, 電力線通信, 無線通信方式, 符号化方式, 一般

12日午前

1. ZigBeeを用いた位置情報システムにおける位置推定法の一検討

○杉下卓也・高瀬浩史・平栗健史・  
小川知将 (日本工大)

2. ZigBeeを用いた運動選手のバイタルデータ収集

○神田冬威・岡本 信・辻岡哲夫・原 晋介 (阪市大)

3. 捕捉効果を有する可変チップレート光直交符号の検討

辻岡哲夫 (阪市大)

4. 冗長化PONシステムにおける省電力制御と障害検出に関する一検討

○峯藤健司・菊澤隆司・向井宏明・  
水落隆司 (三菱電機)

5. PONにおけるONUスリープ機能がTCP通信に与える影響の評価

○富樫 洸・西山大樹・加藤 寧 (東北大)・  
氏川裕隆・鈴木謙一・吉本直人 (NTT)

6. TCP輻輳制御を考慮したONUスリープ技術—IEEE P1904.1 (SIEPON) 準拠10G-EPONへの適用—

○氏川裕隆・山田崇史・坂本 健・鈴木謙一・  
吉本直人 (NTT)

7. 高速バースト制御技術を用いた10G-EPON多分岐化の検討

○庵原 晋・野田雅樹・吉間 聡・末廣 雄・白井 聡・  
野上正道・有賀 博・中川潤一 (三菱電機)

8. 次世代アクセスネットワークに向けた波長可変型WDM/TDM-PON

○玉置真也・金子 慎・中村浩崇・  
木村俊二・吉本直人 (NTT)

12日午後(13:30~)

9. [招待講演] 低遅延ループフリールーティングの検討—先着学習方式—

○宮崎啓二・西村和人・田中 淳 (富士通研)・  
小田部 繁 (富士通九州社)

10. [招待講演] モバイルバックホール適用に向けた同期イーサ対応10G-EPONシステム

○田代隆義・吉田誠史・  
深田陽一・坂本 健・吉本直人・梶山義夫 (NTT)

11. [招待講演] FFS認証においてDoS攻撃の影響を低減するために問題数を複数に分割した際の演算量及びトレードオフの評価

○豊田健太郎・笹瀬 巖 (慶大)

12. [招待講演] MIMO処理技術を用いた偏波多重光伝送方式における偏波変動追従速度の高速化に関する一検討

○竹島公貴・高橋英憲・釣谷剛宏・森田逸郎 (KDDI研)・  
田中英明 (トヨタIT開発センター)

13. [特別招待講演] 国際化とグローバル化—日本のこれから—

浅谷耕一 (工学院大)

14. [特別招待講演] 大規模災害時の情報通信需要特性を考慮したレジリエントネットワーク方式の提案

坂野寿和 (NTT)

15. [特別招待講演] 沖永良部島の格差是正, 近代化の道のりと光ファイバ網整備への取り組み

前利 潔 (知名町教育委員会)

13日午前

1. GPS再放射アンテナを用いた屋内無線通信の同期性能評価

○福岡拓哉・梅原大祐 (京都市工大)・山本高至・  
村田英一 (京大)・田野 哲 (岡山大)・守倉正博・  
吉田 進 (京大)

2. 屋内GPS同期無線通信システムの5GHz帯伝送特性

○清水直樹・梅原大祐 (京都市工大)・山本高至・  
村田英一 (京大)・田野 哲 (岡山大)・守倉正博・  
吉田 進 (京大)

3. 物理層ネットワーク・LDPC符号化信号に対するBP復号の特性解析

○小畑祐一・梅原大祐 (京都市工大)・  
山本高至・村田英一 (京大)・田野 哲 (岡山大)・  
守倉正博・吉田 進 (京大)

4. 短パルスを用いたCANの高速・高多重化

○新田真吾・梅原大祐・若杉耕一郎 (京都市工大)・  
石河伸一・坪内利康 (オートネットワーク技研)

5. 全球衛星測位システムを補完するパルス電力制御シェードライトの特性評価

高橋 賢 (広島市大)

6. 適応ピークキャンセラを用いたMIMO-OFDM信号のピーク電力低減に関する検討

○日野貴哉・牟田 修・  
古川 浩 (九大)

7. MIMOベクトル符号化伝送における位相制御によるピーク電力抑圧の一検討

牟田 修 (九大)

8. 長距離通信における高効率ARQの一検討

○鈴木尋基・小川知将 (日本工大)・西森健太郎 (新潟大)・  
平栗健史 (日本工大)

9. 無線LANにおけるマルチキャストパケット損失率の解析及び実験による評価

○小川知将・齋藤早永・神野健哉・  
平栗健史 (日本工大)

10. kHz帯PLCへの適用を目的としたN-PE伝送方式の提案

○吉澤幸晃・都築伸二・山田芳郎 (愛媛大)

◎12日研究会終了後,懇親会を予定していますので御参加下さい。

場所:おきえらぶフローラルホテル内宴会場

会費:一般=4,000円,学生=2,000円(予定)

☆CS研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

8月 休会

9月20日(木),21日(金) 東北大[7月16日(月)]テーマ:ポストIPネットワーク,新世代ネットワーク,ネットワークモデル,インターネットトラヒック,TCP/

IP, マルチメディア通信, ネットワーク管理, リソース管理, プライベートネットワーク, NW 安全性及び一般

10月 休会

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

小崎成治 (三菱電機)

TEL [03] 3218-6305, FAX [03] 3218-6454

梅原大祐 (京都工繊大)

E-mail : kanji2012@csken.org

◎最新情報は, CS 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/cs/cs/jpn/>

## ★ソフトウェア無線研究会 (SR)

専門委員長 眞田幸俊 副委員長 阪口 啓・藤井威生

幹事 有吉正行・亀田 卓

幹事補佐 田久 修・石津健太郎・矢野一人

日時 7月26日(木) 13:00~18:00

27日(金) 10:00~15:45

会場 屋久島離島開発総合センター (屋久島町宮之浦 1593)

[http://www.yakushima-town.jp/?page\\_id=46](http://www.yakushima-town.jp/?page_id=46) TEL [045] 566-1732 稲森真美子 (慶大)

議題 コグニティブ無線ネットワーク, ヘテロジニアスネットワーク, クロスレイヤ無線技術, パネル討論

26日 一般講演

1. ヘテロジニアスネットワークにおけるホットスポットを考慮したピコセルパラメタの最適化 ○下平英和・タン ザ カン・阪口 啓・荒木純道 (東工大)・宮崎功旭・金子尚史・小西 聡・岸 洋司 (KDDI 研)
2. 公衆移動通信網へのコグニティブ無線技術の適用に向けた周波数共用方法の提案と屋内実験系による動作検証 ○藤井啓正・三浦俊二・加山英俊 (NTT ドコモ)
3. マルコフ連鎖モデルに基づくコグニティブ無線チャンネル選択手法における統計値誤差の影響 ○太田真衣・藤井威生 (電通大)
4. フレキシブルワイヤレスシステムにおける複数バンド同時送信時のデジタルプリディストーション技術の検討 ○山田貴之 (NTT)・安藤生真・タン ザカン・荒木純道 (東工大)・加保貴奈・山口 陽・赤羽和徳・上原一浩 (NTT)

パネル討論

5. [パネル討論] 日本産業が世界で元気に活躍するために: 大学, 産業界, 国, 学会は何をなすべきか? 加藤修三 (東北大)
6. [パネル討論] コミュニティ, 研究開発, 研究会 森川博之 (東大)
7. [パネル討論] よりインタラクティブな学会活動をめざして 三瓶政一 (阪大)
8. [パネル討論] 未定 原田博司 (NICT)
9. [パネル討論] 大学の研究室と研究会 眞田幸俊 (慶大)
10. [パネル討論] SR 研から始めよう発表すると楽しくなる研究会 阪口 啓 (阪大)
11. [パネル討論] 学会・研究会の活性化に向けて 上原一浩 (NTT)

12. [パネル討論] 無線研究開発と SR 研究会への期待

有吉正行 (NEC)

13. 討論

27日午前 一般講演

1. 時間変化に追従可能な高精度占有率測定法の最適設計 ○若尾悠太・田久 修 (信州大)・藤井威生 (電通大)・笹森文仁・半田志郎 (信州大)
2. 多数チャンネル環境における学習型占有率測定法を用いたランデブチャンネル ○山北恭之・田久 修 (信州大)・藤井威生 (電通大)・笹森文仁・半田志郎 (信州大)
3. 周期定常性を利用した複数信号の検出における周波数オフセット対策に関する研究 ○三浦昂史・梅林健太・鈴木康夫 (東京農工大)
4. A Study on MIMO-based Spectrum Sharing ○Samuli Tiiri・Kenta Umebayashi・Yasuo Suzuki (Tokyo Univ. of Agric. and Tech.)

27日午後 一般講演

5. Implementation of the IEEE 802.19.1 coexistence system ○Stanislav Filin・Tuncer Baykas (NICT)・Junyi Wang (Self)・Hiroshi Harada (NICT)
6. Performance analysis of IEEE 802.19.1 based coexistence system in TV white space ○Tuncer Baykas・Stanislav Filin (NICT)・Junyi Wang (Self)・Hiroshi Harada (NICT)
7. Computer Prediction of Broadcaster Contour and Service Areas for VHF/UHF Unlicensed White-Space Radio Systems ○Gabriel Porto Villardi・Hiroshi Harada (NICT)
8. オーバーラップ FFT を用いた隣接チャンネルにおける信号検出確率の特性評価 ○佐藤顕裕・稲森真美子・眞田幸俊 (慶大)
9. アンテナ選択におけるアレーアンテナの素子配置に関する一検討 ○森本孝史・梅林健太・鈴木康夫 (東京農工大)
10. Practical Relay Node Placement for MIMO Two-way Relay Networks in a U-Shaped Corridor Environment ○Namzilp Lertwiram・Gia Khanh Tran・Kei Sakaguchi・Kiyomichi Araki (Tokyo Inst. of Tech.)

☆SR 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

10月17日(水)~19日(金) 福岡大 [8月10日(金)] テーマ: 無線分散ネットワーク, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

石津健太郎 (NICT)

TEL [046] 847-5098, FAX [046] 847-5110

E-mail : ishidu@nict.go.jp

◎最新情報は SR 研究会のホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/cs/sr/jpn/>

★パターン認識・メディア理解研究会 (PRMU)

専門委員長 山田敬嗣 副委員長 大町真一郎・柏野邦夫  
幹事 飯山将晃・関 真規人 幹事補佐 田中 宏・堀田政二

☆PRMU 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

10月4日(木), 5日(金) 幕張メッセ [7月9日(月)]

テーマ: パターン認識によるインタフェースの未来

10月のPRMU 研究会は、「パターン認識によるインタフェースの未来」をテーマに開催致します。

インターネットをはじめとするサイバースペースでは、様々な情報が蓄積され、多種のサービスが展開されています。人がそれら情報や機能に効率良くアクセスするためには、実世界からサイバースペースへの窓口となるインタフェースが重要な役割を果たします。身近なインタフェースデバイスとしてはスマートフォンに代表されるモバイル情報端末が年々多岐にわたる製品として発売されており、またセンサとしても、カメラを筆頭に、タッチパネルや再び着目されている距離センサなどがあり、多様な人由来情報を計測することが可能となっております。ここでは「何を」「どのように」計測するかが重要となります。例えば人の顔・動き・声や更には情動といった内的状態をも計測・認識することで、より人との親和性の高いインタフェースが実現されるでし

う。また、どのような情報・サービスと結びつけていくのかもインタフェースを議論する上では必要です。近年隆盛なソーシャルメディアとの連携を考えることで新たなインタフェースが創出されるかもしれません。また一方で、情報提示としてのMR/ARといった人とのインタラクション技術もこれからのインタフェースを語る上では欠かせません。更に、食事や料理中の人間の行動解析や食事ログの認識ができれば、食と人を結びつける新しいインタフェースが創り出されるでしょう。このように、インタフェースに関する研究・技術分野は多岐にわたり、それらが融合していくことが重要となりますが、そこではパターン認識がコア技術の一つとなると考えられます。そこで、PRMU 研究会では、食メディア (CEA) 研究会に協賛頂き、「パターン認識によるインタフェースの未来」と題したテーマセッションを企画致しました。インタフェースに関する、未来を見据えた萌芽的な研究から応用研究まで幅広く募集致します。関連する様々な分野の研究者各位の御投稿・御参加をお願い申し上げます。

なお、テーマセッションに加えて一般セッションも開催致しますので、こちらへの御投稿も併せてよろしくお願い致します。更に、同一会場にて、最新のコンシューマデジタル技術に触れることができる CEATEC 2012 も開催されておりますので、多数の御投稿、御参加をお待ち申し上げます。

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

— 各種証明, 閲覧の手数料について —

電子情報通信学会では、各種の証明, 閲覧について、下記のとおり料金を頂きますので御了承下さい。

なお、突然来局された場合すぐに対応できない場合がありますので、必ず前もって御連絡下さるようお願い致します。

TEL [03] 3433-6691 ※は、TEL [03] 3433-6692

種 類	内 容	料 金 (税 込)	備 考
証明手数料	特許証明	会 員 200 円/件 非会員 500 円/件	
	在会証明書	無 料	
閲覧手数料	会誌・論文誌※ 技術研究報告 各種大会論文集 その他本会出版物	会 員 無 料 非会員 300 円/冊 コピー 10 円/枚	料金は 1 冊 (綴) ごととします。

(注) 会員からの依頼で非会員が代行される場合は、非会員の料金となります。